

新ましこ未来計画 町民アンケート報告書

(平成 30 年度の成果として)

令和元年 7 月

益子町 総務部 企画課

調査の概要

- ◆目的 平成 28 年度から 5 年間の町の経営計画書となる「新ましこ未来計画（以下「新未来計画」）」では、めざすべき町の将来像「幸せな共同体・ましこ」を実現するための 5 年間で達成すべき目標指標として、基本目標に対しては「成果指標」を、施策に対しては「重要業績評価指標（Key Performance Indicator。以下「KPI」）を設定しました。
本アンケートは、この成果指標、KPI のうち、アンケートにより捕捉する値の進捗度合を確認するために実施しました。
本調査の値は、平成 30 年度町施策実施後の成果に対する実績値として活用します。
- ◆調査対象 本町在住の満 18 歳以上の男女
3 地区（田野・益子・七井）の人口構成比率に応じ、住民基本台帳から無作為抽出。
- ◆標本数 999（1,000 通郵送したが、1 通は宛所不明により返還されたため）
- ◆調査期間 令和元年 5 月 16 日～5 月 31 日
- ◆有効回収数 350（有効回収率:35.0%、^⑲33.9%、^⑳38.3%、^㉑40.0%）。
属性回答がなかった回答（5 標本）の取扱については、次とおりとしました。
 - （1）性別属性のみ無回答（3 標本）
図表 1 のみ対象外。
 - （2）地区属性及び年齢属性が無回答（1 標本）
図表 1 及び 2 のみ対象外。年齢区分がある表においては「合計」のみに採用。
 - （3）年齢属性のみ無回答（1 標本）
図表 1 及び 2 のみ対象外。年齢区分がある表においては「合計」のみに採用。
- ◆その他
 - （1）回答実数は、設問ごとに記載しています。
 - （2）本文中の「百分率」は小数点第 2 位を四捨五入、または複数回答のため、数値の合計が 100 にならない場合があります。
 - （3）本文中で各年のデータ等を表記する場合、今回行ったアンケート結果は^㉒、平成 30 年に行ったアンケート結果は^㉓、平成 29 年に行ったアンケート結果は^㉔、平成 28 年に行ったアンケート結果は^㉕と表記します。

1 回答者の属性

属性の無回答者を除いた 345 人の回答者構成比は男：42.3%、女：57.7%と女性が多くなっています（㉔男：47.7% | 女：52.3%㉕男：43.2% | 女：56.8%、㉖男：47.9% | 女：52.1%）。

回答率が最も高かったのは 80 歳代で、48.7%でした（㉔70 歳代：53.3%、㉕80 歳代：49.1%、㉖70 歳代：59.2%）。

図表 1 回答者の居住地区（問 1・問 2 回答実数：345）

男	益子・城内坂 ・生田目地区		埴地区		上大羽・下大羽地区		七井・七井中央 ・大沢・北中地区	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳			2	1.4				
20～29歳	3	2.1	4	2.7			4	2.7
30～39歳	5	3.4	2	1.4			4	2.7
40～49歳	9	6.2	3	2.1	2	1.4	3	2.1
50～59歳	3	2.1	4	2.7	1	0.7	6	4.1
60～69歳	6	4.1	8	5.5	4	2.7	9	6.2
70～79歳	10	6.8	3	2.1			7	4.8
80歳以上	3	2.1	1	0.7			2	1.4
合計	39	26.7	27	18.5	7	4.8	35	24.0

男	小宅・芦沼 ・大平地区		山本・大郷戸地区		長堤・上山・前沢 ・小泉・本沼 ・梅ヶ内・東田井地区		合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳							2	1.4
20～29歳					2	1.4	13	8.9
30～39歳	1	0.7			2	1.4	14	9.6
40～49歳	1	0.7	1	0.7	4	2.7	23	15.8
50～59歳	2	1.4	2	1.4	3	2.1	21	14.4
60～69歳	4	2.7	2	1.4	5	3.4	38	26.0
70～79歳	1	0.7	1	0.7	6	4.1	28	19.2
80歳以上					1	0.7	7	4.8
合計	9	6.2	6	4.1	23	15.8	146	100.0

女	益子・城内坂 ・生田目地区		埴地区		上大羽・下大羽地区		七井・七井中央 ・大沢・北中地区	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳			1	0.5				
20～29歳	1	0.5	5	2.5			2	1.0
30～39歳	7	3.5	7	3.5	1	0.5	7	3.5
40～49歳	9	4.5	5	2.5	1	0.5	11	5.5
50～59歳	8	4.0	15	7.5	3	1.5	8	4.0
60～69歳	7	3.5	11	5.5	4	2.0	18	9.0
70～79歳	8	4.0	4	2.0			8	4.0
80歳以上	2	1.0	1	0.5	1	0.5	3	1.5
合計	42	21.1	49	24.6	10	5.0	57	28.6

女	小宅・芦沼 ・大平地区		山本・大郷戸地区		長堤・上山・前沢 ・小泉・本沼 ・梅ヶ内・東田井地区		合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳							1	0.5
20～29歳					3	1.5	11	5.5
30～39歳	1	0.5	1	0.5	7	3.5	31	15.6
40～49歳			1	0.5	3	1.5	30	15.1
50～59歳			2	1.0	3	1.5	39	19.6
60～69歳	3	1.5	2	1.0	7	3.5	52	26.1
70～79歳			1	0.5	3	1.5	24	12.1
80歳以上	1	0.5	1	0.5	2	1.0	11	5.5
合計	5	2.5	8	4.0	28	14.1	199	100.0

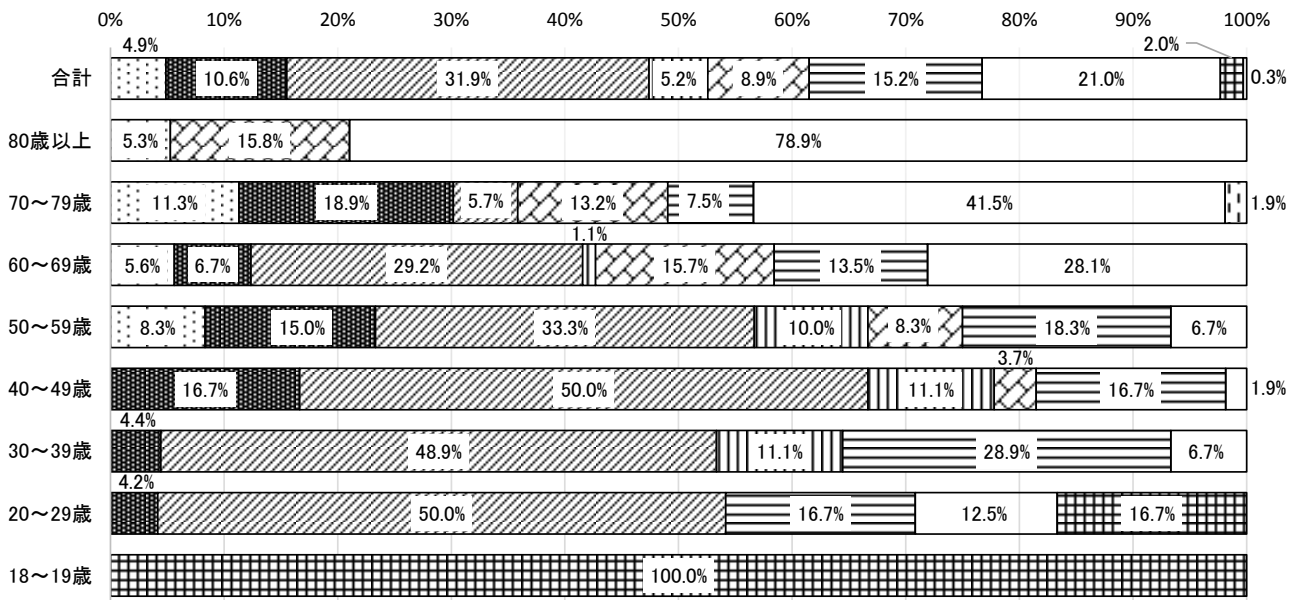
図表2 各年代の回答率（問3 回答実数：348）

年代	回答数	差出数	回答率
18～19歳	3	30	10.0%
20～29歳	24	120	20.0%
30～39歳	45	140	32.1%
40～49歳	54	160	33.8%
50～59歳	60	165	36.4%
60～69歳	90	220	40.9%
70～79歳	53	125	42.4%
80歳以上	19	39	48.7%
合計	348	999	34.8%

図表3 回答者の全体構成（問3 回答実数：350）

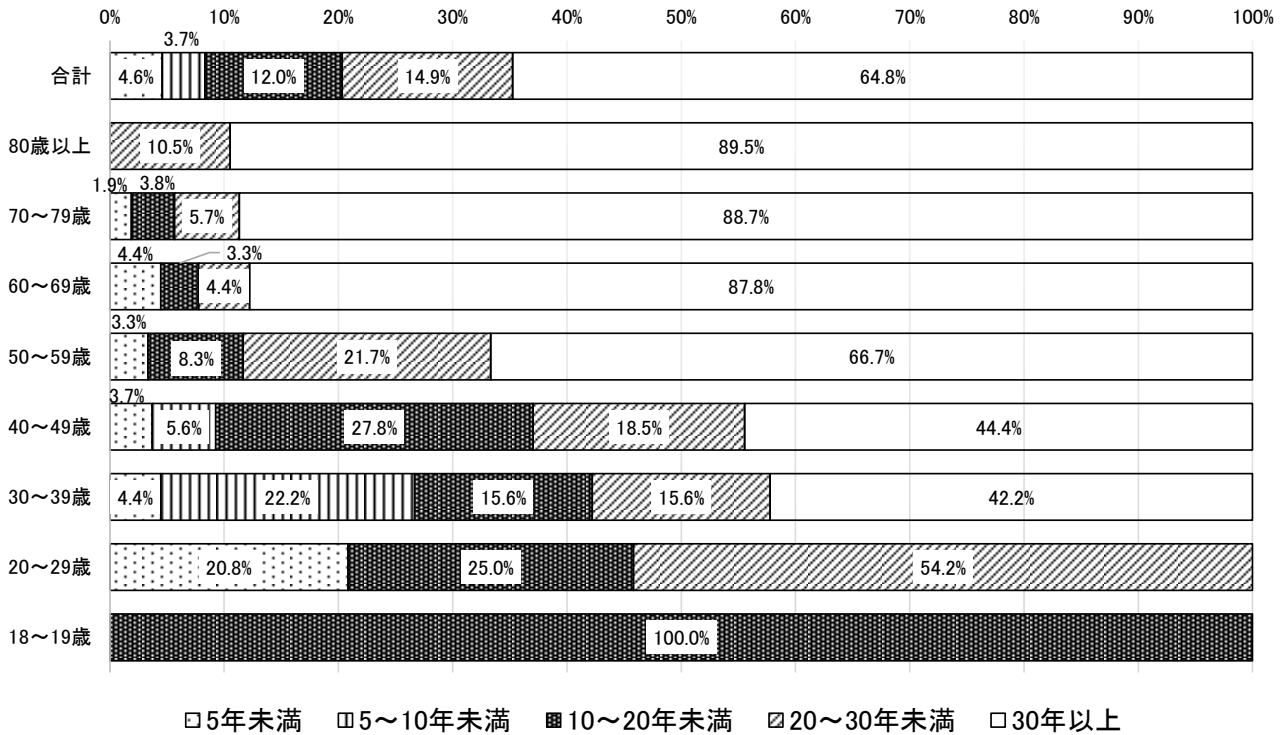
	男		女		(無回答)	合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)		基数(人)	構成比(%)
18～19歳	2	1.4	1	0.5		3	0.9
20～29歳	13	8.8	11	5.5		24	6.9
30～39歳	14	9.5	31	15.5		45	12.9
40～49歳	23	15.6	30	15.0	1	54	15.4
50～59歳	21	14.3	39	19.5		60	17.1
60～69歳	38	25.9	52	26.0		90	25.7
70～79歳	28	19.0	24	12.0	1	53	15.1
80歳以上	7	4.8	11	5.5	1	19	5.4
(無回答)	1	0.7	1	0.5		2	0.6
合計	147	100.0	200	100.0	3	350	100.0

図表4 回答者の職業（問4 回答実数：348）

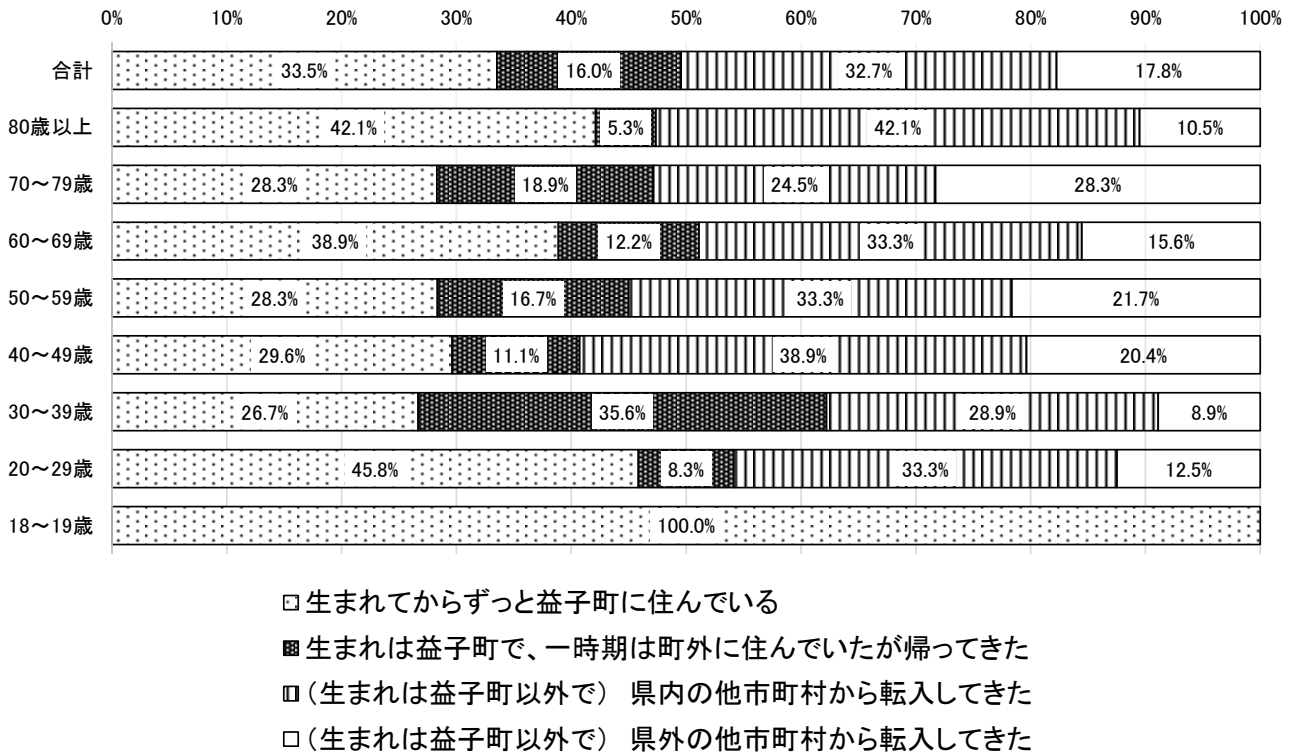


- 農林業
- 自営業(卸売・小売・製造業・サービス業など)
- ▣ 勤め人(会社員など)
- 公務員・教員・団体職員
- 家事
- 派遣社員・パート・アルバイト
- 無職
- ▣ 学生(高校・専門学校などを含む)
- その他

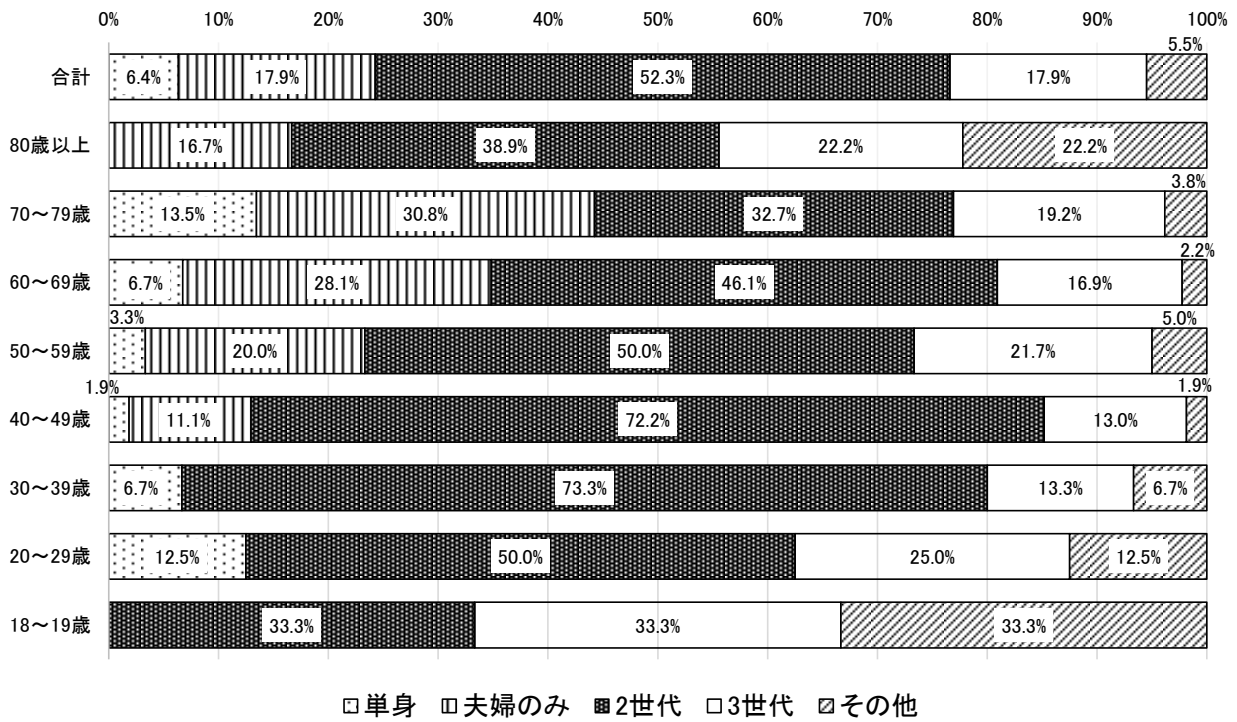
図表5 回答者の居住年数（問5 回答実数：349）



図表6 回答者の出身地（問6 回答実数：349）



図表7 回答者の家族構成（問7 回答実数：346）



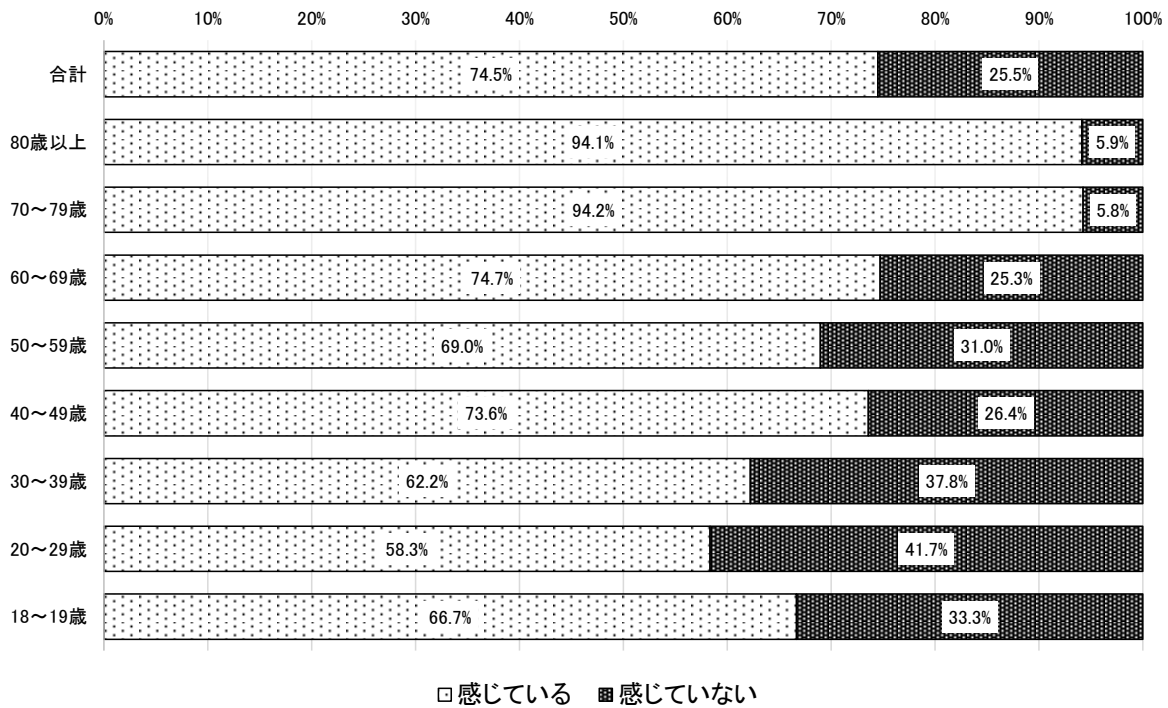
2 地域への愛着や誇りについて

(1) 地域に対する愛着や誇りについて

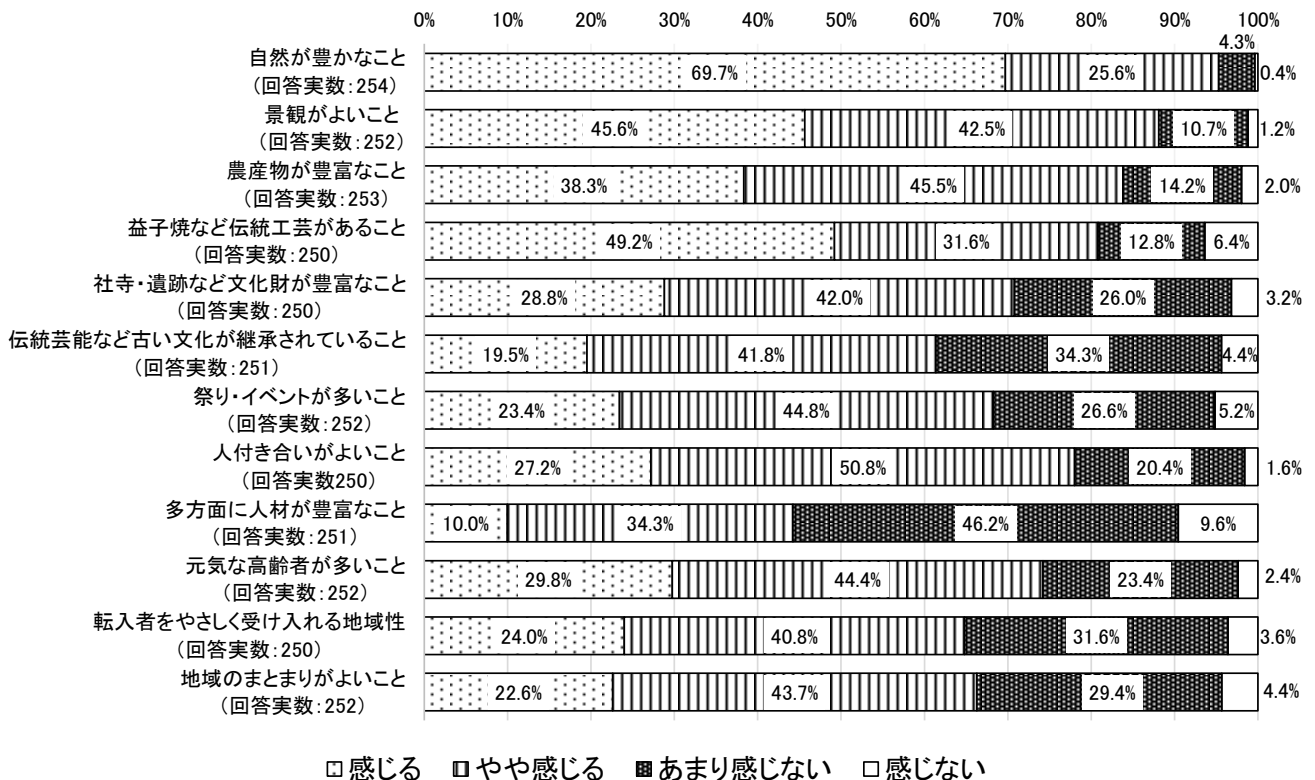
地域（自治会や大字程度の範囲）に対する愛着について、「感じている」と答えた方が全体の74.5%となりました（㉑72.3%、㉒71.2%、㉓73.5%）。

また、「感じている」と答えた方に「どのようなことに愛着や誇りを感じているか」を尋ねたところ、各項目ともおおむね6割を超える方が「感じる・やや感じる」と答えましたが、「多方面に人材が豊富なこと」の項目に対しては、44.3%にとどまりました。

図表8 地域に愛着や誇りを感じている人の割合（問8 回答実数：341）



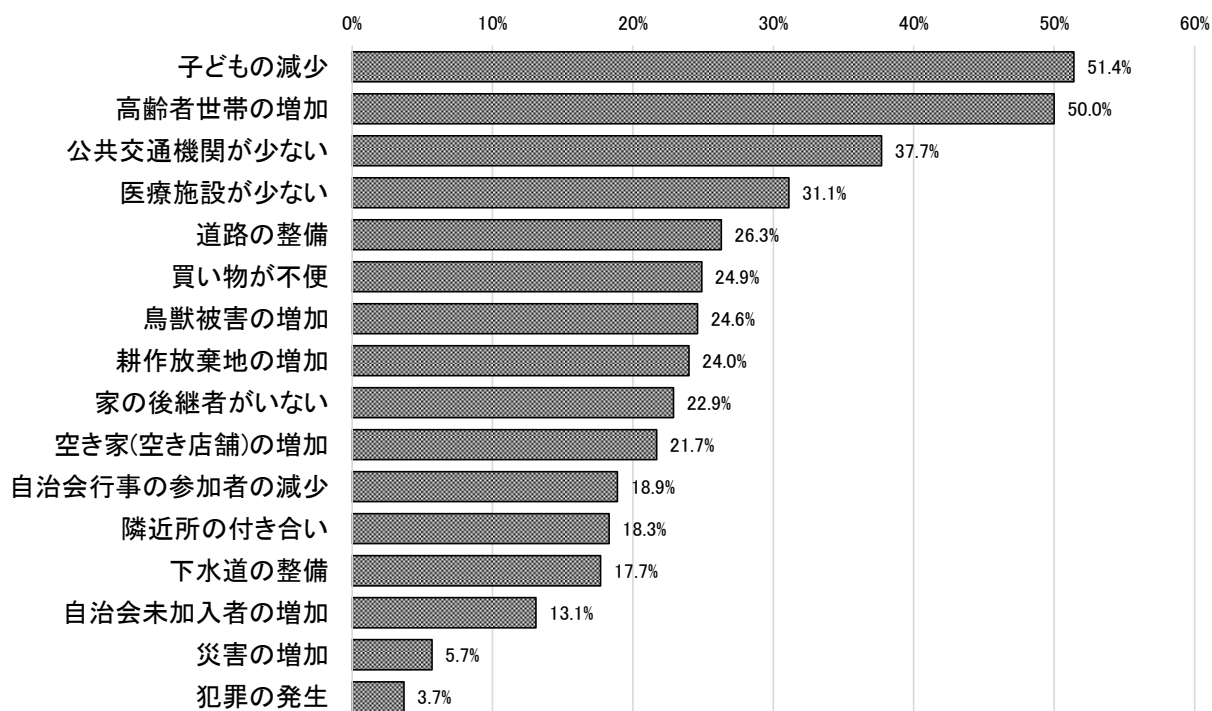
図表9 どのようなことに愛着や誇りを感じているか（問8-2）



(2) 住んでいる地域の課題、問題点、将来への不安について (問9)

少子化、高齢化について、5割を超える方が課題、問題点、将来の不安であるとしています。また、新たに設けた項目のうち、「公共交通機関が少ない」は第3位の37.7%、「買い物が不便」は第6位の24.9%となっています。

図表10 地域の課題、問題点、将来の不安について (回答実数：350 複数回答)



図表11 過去の本問における上位5項目

平成30年(3年目)	平成29年(2年目)	平成28年(1年目)
1 子どもの減少(51.4%)	1 子どもの減少(49.1%)	1 高齢者世帯の増加(45.7%)
2 高齢者世帯の増加(50.0%)	2 高齢者世帯の増加(48.2%)	2 子どもの減少(45.4%)
3 公共交通機関が少ない(37.7%)	3 道路の整備(30.8%)	3 道路の整備(26.9%)
4 医療施設が少ない(31.1%)	4 医療施設の減少(25.7%)	4 医療施設の減少(22.7%)
5 道路の整備(26.3%)	5 家の後継者がいない(20.1%)	5 家の後継者がいない(22.2%)

※ 平成30年の第3位「公共交通機関が少ない」は、平成30年分から新たに追加した項目です。

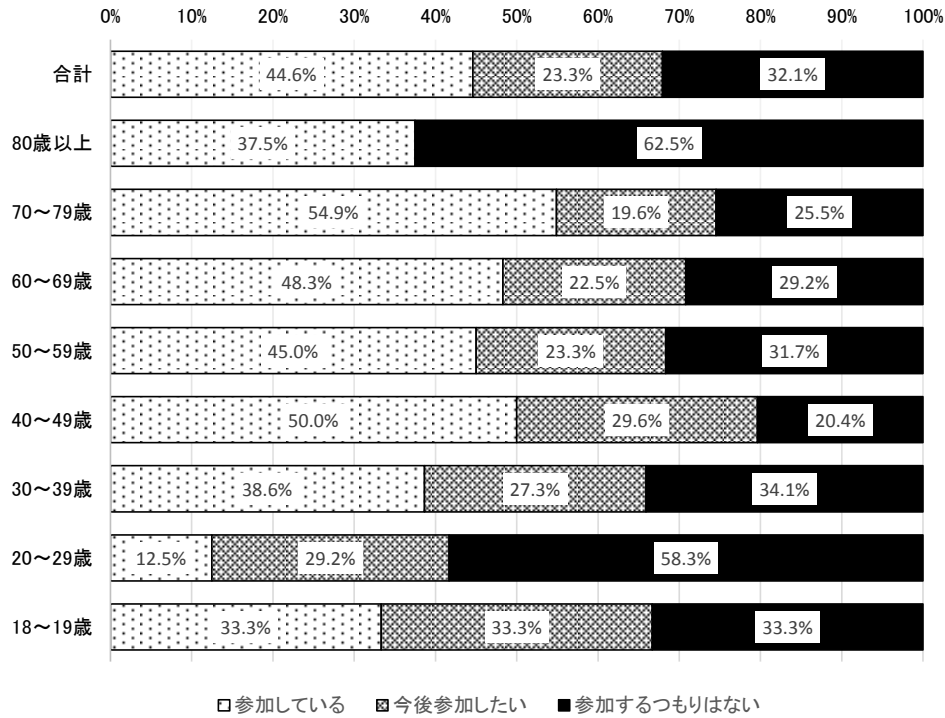
平成27年(基準年)
1 子どもの減少(42.3%)
2 高齢者世帯の増加(42.0%)
3 道路の整備(25.3%)
4 医療施設の減少(21.3%)
5 下水道の整備(20.5%)

3 地域活動・社会貢献活動について

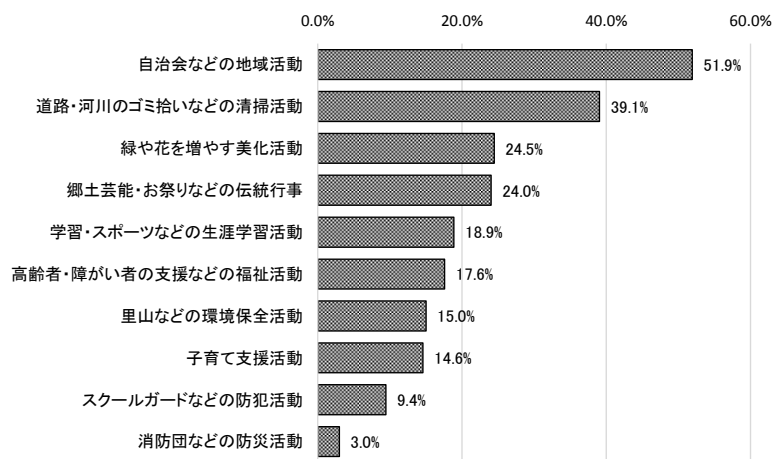
(1) 自分自身の地域活動・社会貢献活動について

「参加している・今後参加したい」と答えた方は、67.9%となりました（⑳52.6%、㉘50.5%、㉗54.5%）。参加している分野などについては、「自治会などの地域活動」が最も高く、次いで「清掃活動」となりました。また、「参加しない・できない」理由としては、「生活や時間に余裕がない」、「参加できる場所など、詳しい情報がわからない(きっかけがつかめない)」が続きました。

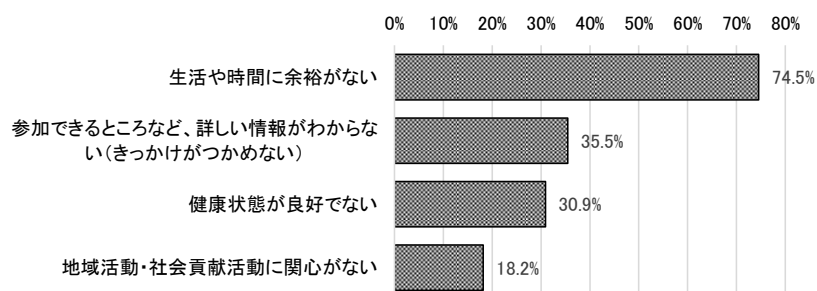
図表 12 地域活動への参加意識はあるか（問 11 回答実数：343）



図表 13 参加している・したい地域活動（問 11-2 回答実数：233 複数回答）



図表 14 参加しない・できない理由（問 11-3 回答実数：110 複数回答）

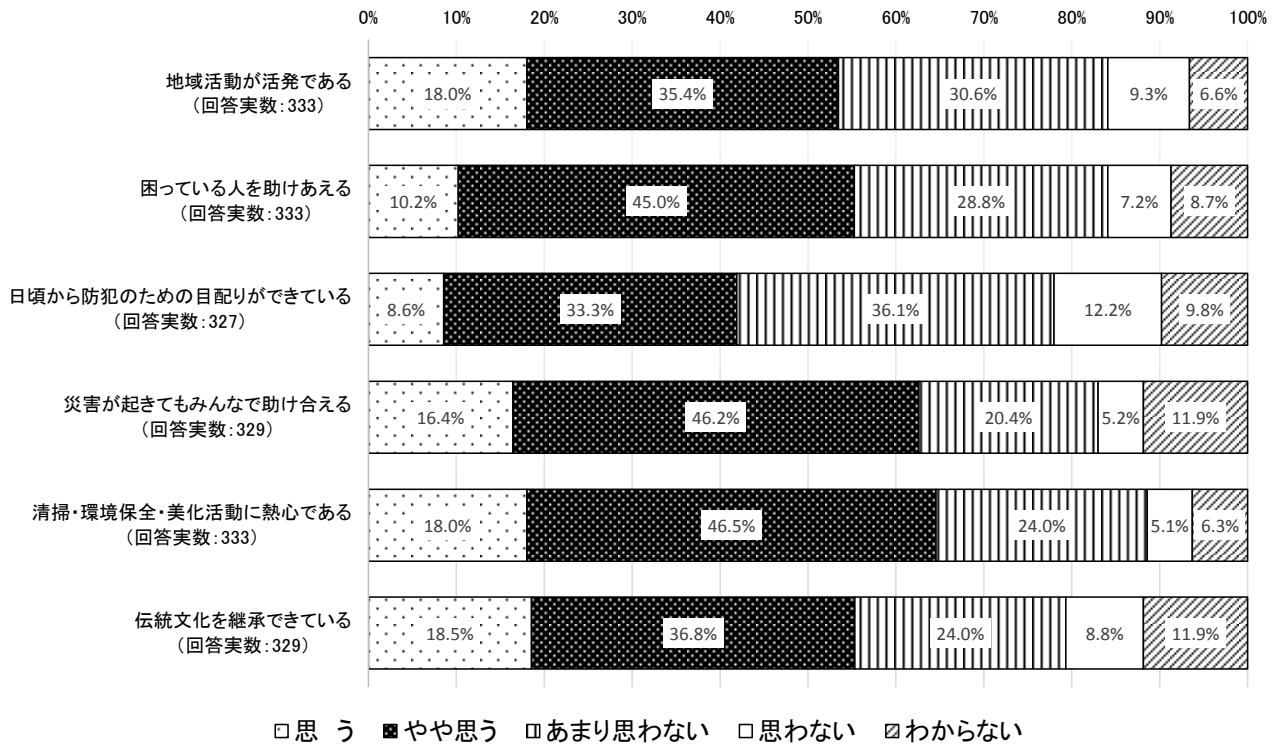


(2) 住んでいる地域の活動について (問 12)

「災害時の助け合い」、「清掃などの環境美化活動」については、6割を超える方が、自身の地域では行われている(思う・やや思うの合計)と回答しました。

なお、「日頃からの防犯体制」については、4割程度にとどまっている回答となりました。

図表 15 住んでいる地域の活動について



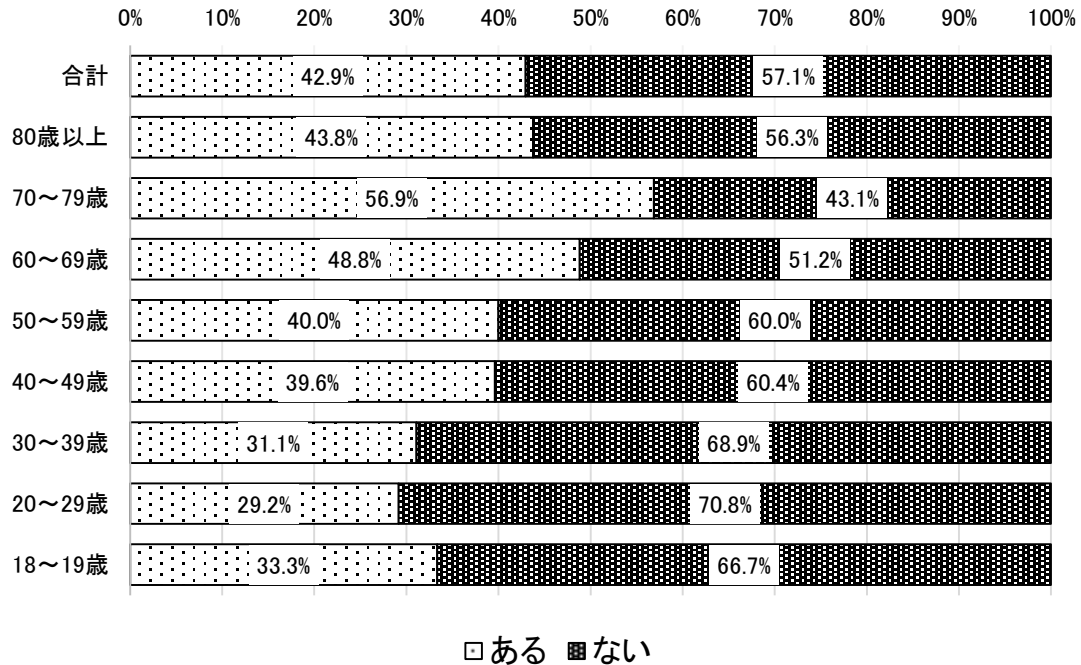
4 運動習慣について

(1) 運動習慣について

運動習慣については、42.9%の方が「ある」と答えました(29:38.1%、28:37.8%、27:39.6%)。

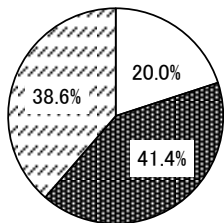
新未来計画では「運動習慣者」を「1回30分、週2回以上の運動を1年以上継続している方」と定義しましたが、この条件に合致する方は、全体の17.9%でした(29:21.1%、28:17.2%、27:18.0%)。

図表 16 運動習慣について (問 13 回答実数 : 340)

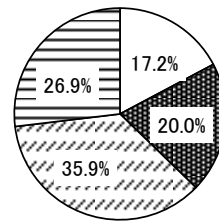


図表 17 運動習慣があると答えた方の時間、頻度、期間について (問 13-2)

時間
(回答実数: 145)



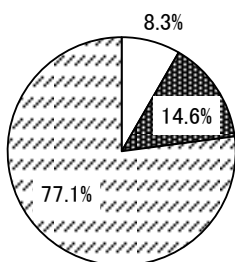
頻度
(回答実数: 145)



□ 30分未満 ■ 30分～1時間未満 ▨ 1時間以上

□ 月1～2回 ■ 週1日 ▨ 週2～3日 ▩ 週4日以上

期間
(回答実数: 144)



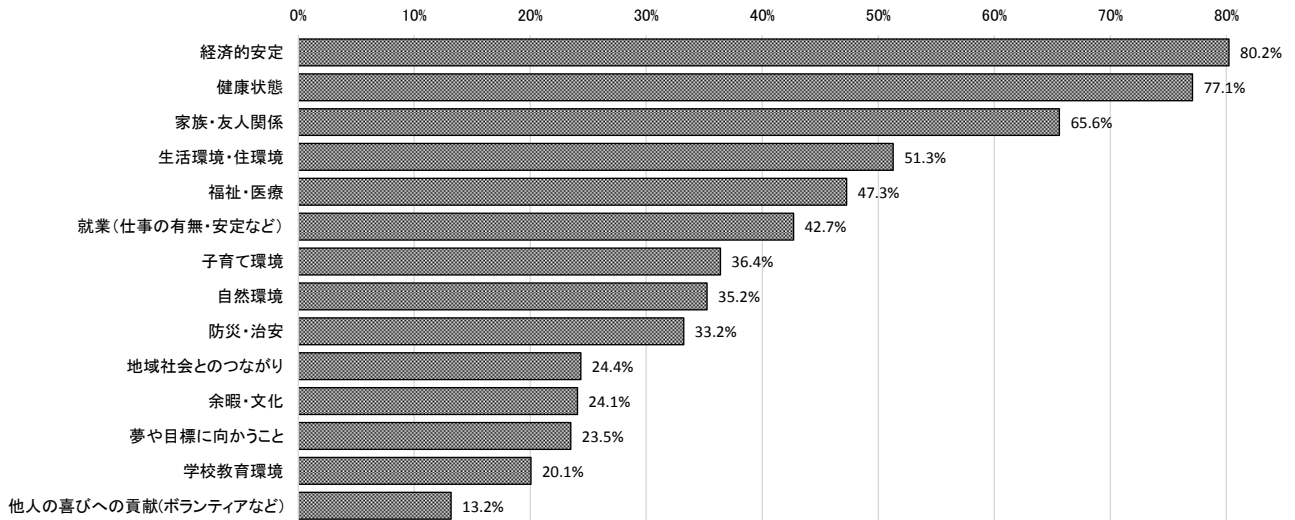
□ 3か月未満 ■ 3か月～1年未満 ▨ 1年以上

5 幸福感について

(1) 「幸せである」と判断する重要事項について（問 14）

「経済的安定」（⑩80.0%、⑨80.5%、⑧77.0%、⑦77.5%）が最も高く、次いで「健康状態」（⑩76.9%、⑨79.6%、⑧78.1%、⑦74.8%）、「家族・友人関係」（⑩65.4%、⑨66.0%、⑧67.4%、⑦65.5%）、「生活環境・住環境」（⑩51.1%、⑨55.6%、⑧53.8%、⑦54.5%）、「福祉・医療」（⑩47.1%、⑨46.7%、⑧48.6%、⑦47.3%）の順となりました。

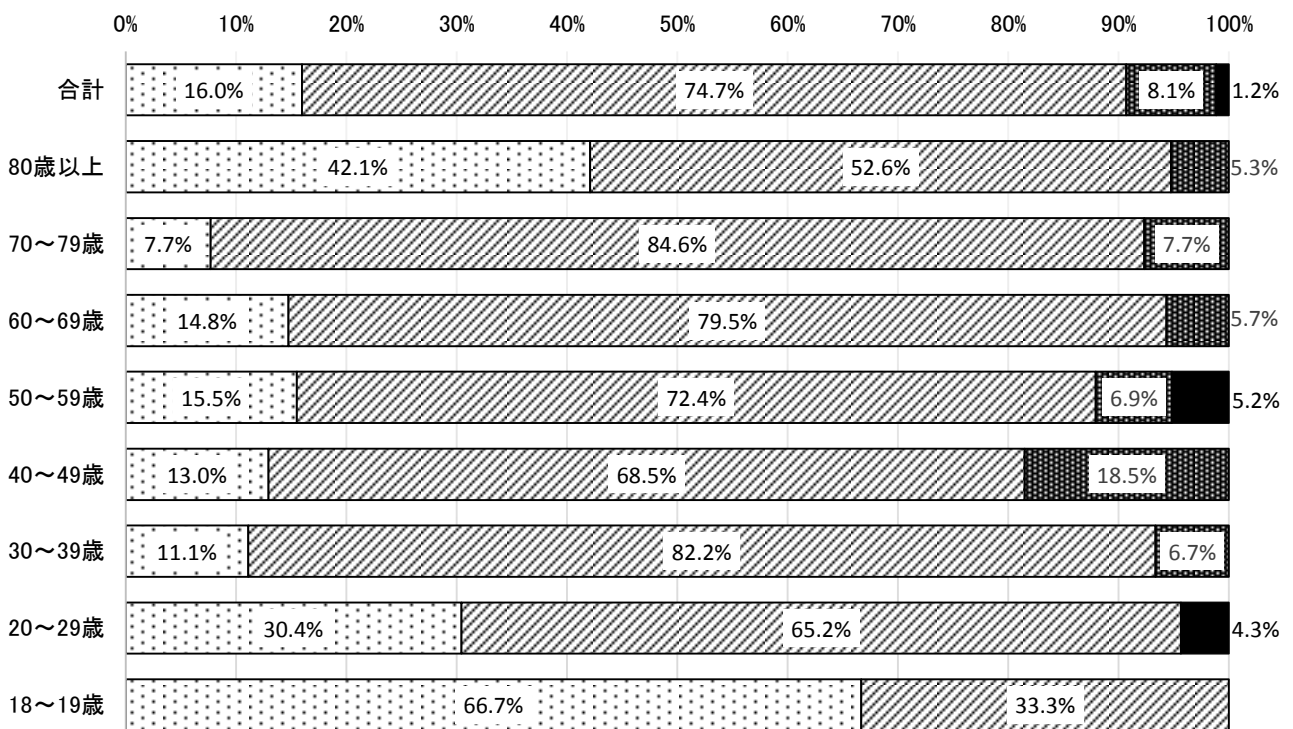
図表 18 「幸せである」と判断する重要事項について（回答実数：349 複数回答）



(2) 現在の幸福感について（問 14-2）

「とても幸せ」「どちらかという幸せ」を合わせた【幸福感】は、全体で 90.7%でした（⑨87.4%、⑧85.8%、⑦90.9%）。

図表 19 現在の幸福感について（回答実数：344）



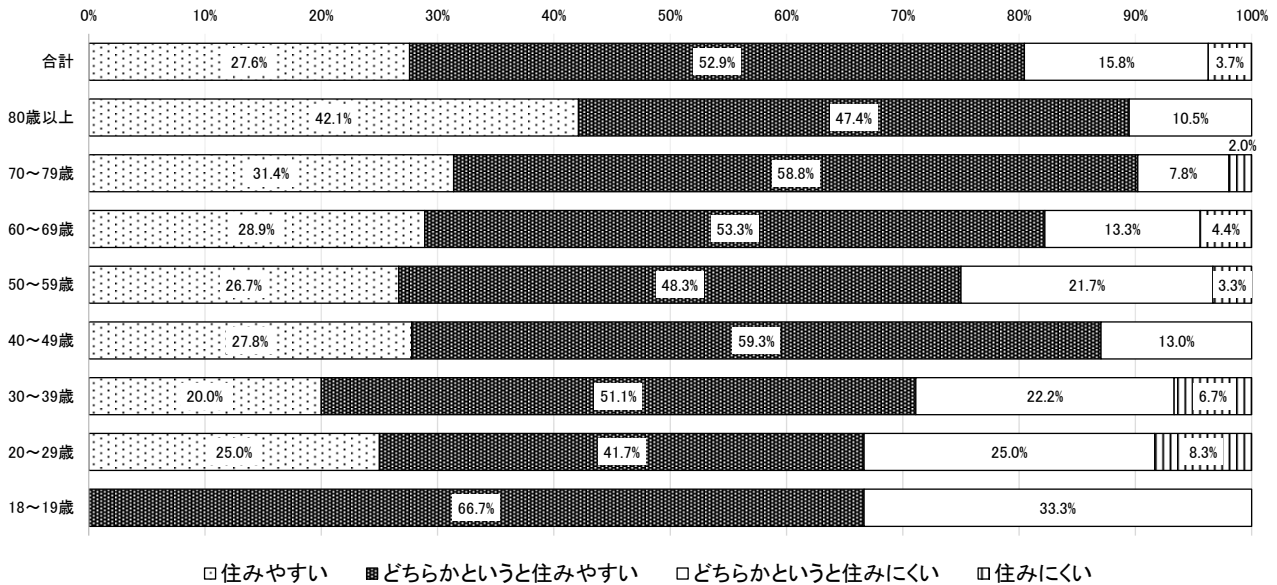
□とても幸せ □どちらかという幸せ ■どちらかという幸せでない ■幸せでない

6 定住・住宅に対する意識について

(1) 益子町での住みやすさについて (問 15)

「住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた【住みやすさ】は、全体で 80.5%でした (㉑80.2%、㉒83.8%、㉓86.9%)。

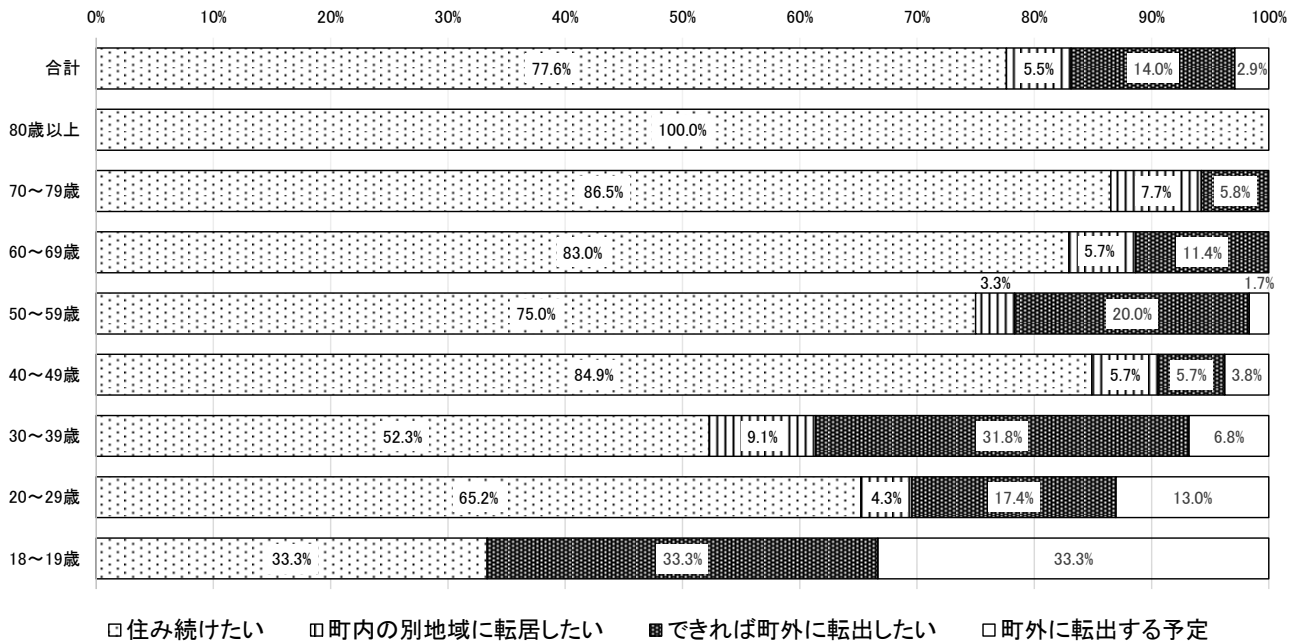
図表 20 益子町での住みやすさについて (回答実数 : 348)



(2) 現在のところへの定住意識について (問 16)

「住み続けたい」は、全体の 77.6%でした (㉑77.7%、㉒78.2%、㉓85.1%)。「できれば町外に転出したい」・「町外に転出する予定」の合計が最も多い年代は、昨年同様 18～19 歳でした。

図表 21 現在のところへの定住意識について (回答実数 : 344)



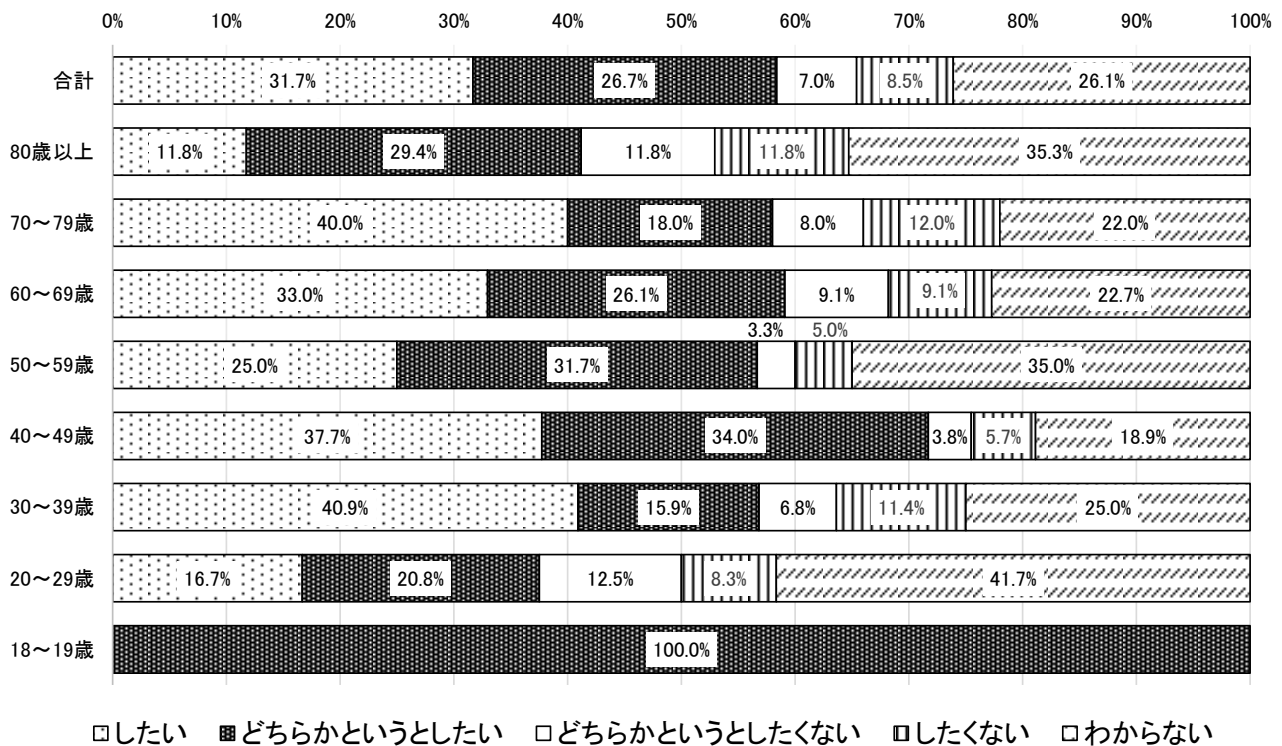
図表 22 過去の「転出を検討している（転出したい・予定を含む）」世代の上位

平成 30 年(3 年目)	平成 29 年(2 年目)	平成 28 年(1 年目)	平成 27 年(基準値)
1 10 歳代(66.7%)	1 10 歳代(44.4%)	1 20 歳代(38.9%)	1 10 歳代(42.9%)
2 30 歳代(38.6%)	2 30 歳代(36.1%)	2 50 歳代(24.6%)	2 20 歳代(26.7%)
3 20 歳代(30.4%)	3 20 歳代(32.3%)	3 30 歳代(23.8%)	3 30 歳代(15.6%)

(3) 「空き家」の有効活用に対する意識について（問 17）

もし空き家を管理、所有することとなった場合に、現段階で有効活用についてどう考えているかの設問に対して、全体で 58.4%（「したい」「どちらかという」としたい）を含む。④58.1%⑤58.7%の方が有効活用について意識している結果となりました。前は 50・60 歳代において約 3 分の 2 の方が意識しており、意識が最も高い世代であったのに対して、今回意識が高かった世代は、18～19 歳の 100%及び 40 歳代の 71.7%でした。

図表 23 「空き家」の有効活用に対する意識について（回答実数：341）

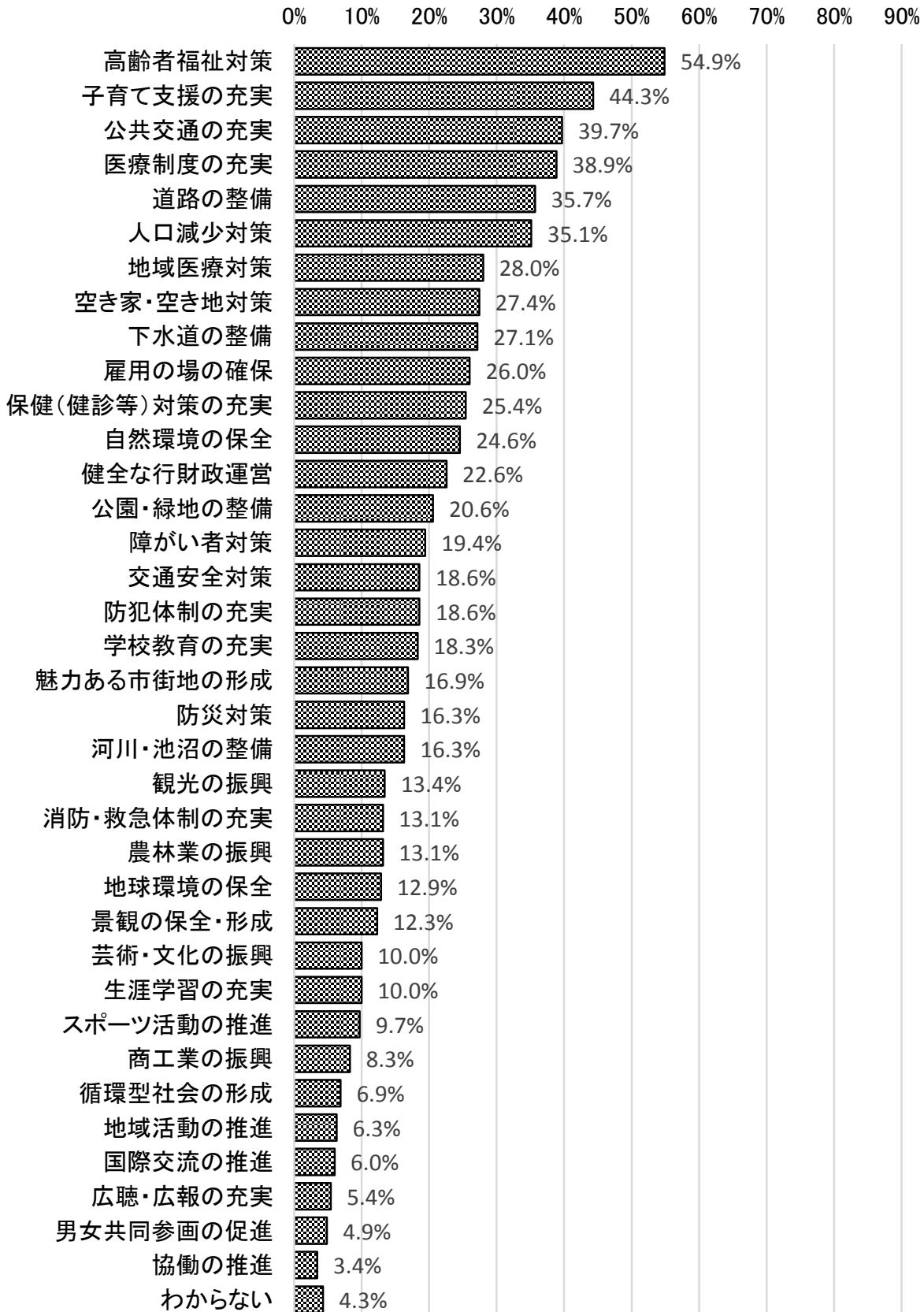


7 今後の町政運営について

(1) 今後さらなる対策が必要な分野について（問 18）

新未来計画の計画期間が 2020(令和 2)年度までであるため、これに続く計画の策定に向け、今後さらなる対策が必要な政策分野について質問したところ、必要性が高い順から、次のとおりとなりました。

図表 24 今後さらなる対策が必要な分野について



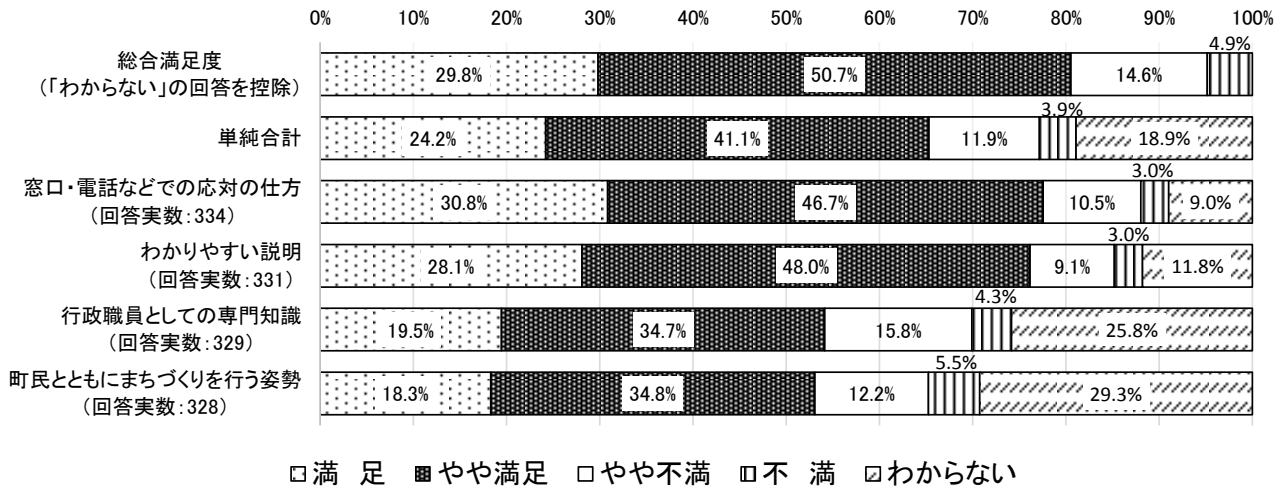
8 町職員に対する満足度について

(1) 町職員に対する満足度について（問 20）

総合満足度※1における【職員に対する満足度】は、「満足」「やや満足」を合わせて 80.5%となりました（㉑78.0%、㉒83.7%、㉓75.5%）。

※1 総合満足度の母数＝「回答実数」－「わからない」

図表 25 町職員に対する満足度について



9 自由回答（アンケート記載原文のまま。誤字と思われるものや個別の名称等は修正）

同じ趣旨の短文回答（例：「自然が豊かだから」「自然がいい」「自然がよい」など）は、1つに整理しました。

（1）地域のどのようなことに愛着や誇りを感じているか（問 8-2）

- 同級生や友人がそれなりにいるから愛着がある。いちばんはそこですよ。
- 城内坂の雰囲気が好きです
- 知名人が多い(商工で)
- 祖先が残してくれた大切なもの(墓、遺跡)
- 幅広い年代の人同士で交流できる雰囲気があること。
- 自治会で決定することには参加するが仕方なしという感じである。特別な行事でなく普段の近所付き合いが住みよい地域づくりに必要。都会化した意識になってきたので非常に難しいが気軽に集まれる機会を作りたいと思う。
- 真岡方面から町に入って町の入口正面に西明寺の山があるのだからその山に何かどーんとした物体(観音様以外)何かがあったら？財政的に無理かも!!!!
- 愛着や誇りは以前ほど感じなく、何となくやや感じる程度で低下している気がする。
- 他者より自分のことが大事という感が強い。

（2）住んでいる地域の課題、問題点、将来の不安について（問 9）

- 独身者が多くなったような気がする。
- 未婚者の増加
- 図書館がない。図書室も機能が乏しい。
- 就職する所が少ない
- 公園が少ない
- ゴミの分別が厳しすぎる
- 町に何も無い。ファミレスとか食事する所。
- 簡単に集まれるファミレス等がない
- アパートの増加(狭い地域の中でアパートが多すぎる)
- 一部の人の考えで勝手に物事が進んでしまう
- 自治会行事等の見直し
- 運転ができなくなった時の交通手段
- 町の借金が多いイメージがある。
- 税金が高い
- ほとんど全部が重要なことだと思う。役場の人をもっと知恵を出して具体的なことを提示してそれに対して意見を集めなければアンケートにならない。下水道整備など誰もが反対するわけがない。それを自分にどう考えるというのか質問が悪すぎる。
- その他
- 特にない
- わからない

（3）課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策（問 10）

◇1 隣近所の付き合い

- 隣近所の助け合いでしょうか。常日頃から仲良くコミュニケーションを取ることに心がけております。
- アパートを増やして入居した人たちと今まで住んでいた人たちが顔が見える関係作りができるようなサロンや、子ども食堂などがあるとよいのではないかと。
- 民生委員だけではなく誰かが、行政が一軒一軒生活状態、子供がきちんと育てられているか、高齢者一人暮らしだとしてどんなことで困っているかを把握し、どこまで立ち入れるのかをケースワーカー中心に生活の基盤づくりを目指してほしい。
- 引っ越してくる前に想像していたイメージと異なり閉鎖的な印象が強いです。「益子焼」で開放的なイメー

ジ(陶器市など)を持つのは部分的に感じます。私と同世代の人、それも外部から入ってきた人たち同士
のコミュニティを作りやすい機会が欲しいです。

- 長老が言ったからなどということはやめる。
- あまり話したことはない。自治会等で話すことがある。

◇2 自治会未加入者の増加

- 自治会未加入者が増えないように、隣近所仲良くしたり付き合いを多くしたりなど、自治会への加入の不安をなくしてあげることだと思います。実際に未加入の方が不安と話していました。
- 役場が主体になって加入するよう伝えてもらえればよいと思う。
- 未加入者が増加したらどうということになるのか、町にとってどうなのか、自分も自治会をやめたが入っている時より気持ちが楽だし、自分は今のところ不自由に思っていない。ゴミを出す事が出来ないくらいである。自治会は町の行政が都合が良いのだろうが、未加入者をなくしたいのであれば自治会の在り方をもっと考え直さない限り無理。自治会ありきでなくこれからは個人と町という風に考えていった方がよいと思う。都会では一軒一軒町がゴミを集める方法をとっているところもある。ゴミは個人に責任を持たせないといろいろなことが起きかねない。

◇3 自治会行事の参加者の減少

- 魅力ある行事を増やしていく
- 自治会での行事を多くして選択の幅を増やしたらどうか。
- 自治会を定着し子どもたちへの育成だと思います。
- 行政が直接行えることより住民の意識が変わらなければ解決しない問題が多い。地域活動に関心を持った人を意識することが必要。代表を集めて研修で育てるのではなく自治会活動にアドバイザーとして派遣し意識を高めるとよいのではないのでしょうか。
- 昔のままのやり方にこだわりすぎるのではないかと思います。残すべき大事なことがあるのならなおさら若い人が参加しやすい環境を作るべきだと思います。
- 自治会での行事も高齢者ばかりで若い世代の負担がひどい。他町からでも祭りの際の助っ人を募集する。
- 若い世代だけの家族には合わない行事等がある。昔の時代の名残の行事が多く、その行事の必要性を感じない。(仕方なく参加しているし、交代勤務の主人は合わせるのが大変)
- 育成会の班が昔のままの分け方になっていて人数の少ないところと多いところとある。
- 自治会の行事など高齢者が多く、うまく機能していない。
- 草刈りでないと3,000円。新・忘年会でなくても集金。
- ある自治会のどんど焼きは2年前に組み立ての時に落下した人がいてあぶないのでやめてほしい。

◇5 子どもの減少

- 子どもの減少が課題と思うので結婚したら特典を付ける。生活のバックアップをして益子に住み続けてもらう。跡取りがいても結婚しないことには先がないので町ぐるみで考える。
- 子育てしやすい町にする。予算の見直しを行い適切な予算案を計画する。
- 子どもが減少しているので、出産祝い金や高校生までお金がかかるので手当があると助かります。
- テレビを見ていい案だなあと思ったことです。学校の近くにアパートを作り、一人当たりいくら(子ども一人に対して)の補助金を出す事によって子供が多ければ家賃も少なくなり人が集まってくるというのを見ました。住みやすい＝なるべくお金がかからずに安心して生活できることは大切だと思います。
- 保育環境(施設、人材等)の整備。
- 公園で子供を遊ばせると近所の人に文句を言われる。子供を育て住み続けたいと思えない。挨拶もない。

◇6 高齢者世帯の増加

- 6に関しては、地域で見守り活動を行っていくことが挙げられると思います。また、高齢者の居場所づくりは大切だと考えます。
- 高齢者には自立できるよう自覚し、自確かめること。自分で料理できればなおよし。加山雄三さんだって料理できますよ。
- 高齢になり生活に不安がある。

◇7 空き家・空き地関係

- 空き家はウィークリーマンションのようにして泊り客がいれば安く素泊まりで貸し出すなど工夫可能だと思います。

- 空いている土地の活用(施設、町の介入)。
- 前もって空き家になるのがわかっている場合、役場に寄付とかできるのかどうか。
- 7空き家の問題で困っています。近くに空き家があり、周りの樹木が生い茂り、ツルがからまって建物が見えないほどになっています。現在家主は東京の八王子に住んでいますが高齢(80 歳以上)のため何もしてくれません。町の方で何とかお願いします。道路側なので交通事故にもかかわるとも限りません。

◇8 耕作放棄地の増加

- 持ち主の確認が取れなくなる前に何か利益のある利用方法を提案してみても(営農への貸し出しなど)
- 耕作放棄地が今気になるところです。特に線路沿い、面倒だと思いますが花が咲いていたら住んでいる人も移住者も増えるかもしれないと思います。

◇11 鳥獣被害の増加

- ハンターの資格取得者を増やしたり、猪の肉をさばける人や場所を広げてビジネスチャンスにしてはいかがでしょう。
- 個人に任せないで職員の方が罾の資格を取って町の予算で罾の数を増やすとか。

◇12 公共交通機関が少ない

- デマンドタクシーなどの充実。
- デマンドタクシーの利便性をよくする。予約制の複雑さや日曜日の運休等を改善してほしい。
- デマンドタクシーの料金をもう少し抑えられると利用しやすくなるのでは？(300 円→100 円)
- 車がないと(車を運転できなくなると)住めない地域であることで普通のタクシーなんか使っては金銭的に無理なので、違ったサービス。デマンドは町内だけだが日赤など真岡市等にも広げたサービスが不可欠。
- 公共交通機関がなく病院や買い物が不便。デマンドも他市町村へは行けないので気軽に費用の安い交通機関があるとよい。
- 町営のバスを巡回させることはできないか。
- デマンドバスの検討。陶器市における生活道路が渋滞するため緩和対策。
- 高齢者の運転免許返納後買い物等外出が不便になるのでデマンドタクシーのほかに町内巡回バス等があるとよいと思う。
- 公共の小さいバスの運行(山本・大郷戸～益子及び山本・大郷戸～真岡の定期運航、買い物、診療用に、高齢者の運転できない人用に)
- 老後に免許証を返納した後の買い物、医療施設あるいは芳賀町へ行く場合のバス(益子から真岡市や茂木町)があるとよい。
- 益子は車が運転できるうちは良いけどできなくなったらどうすればいいのか。真岡のいちごバスと連携して益子に来てもらうか益子もコミュニティバスを走らせる。その際は益子町内だけではなく真岡まで行ってもらわないと買い物する場所に困ると思う。
- 高齢者が増えており近くに公共交通機関がないため交通事故が増えることが予想されるため、せめて公共交通機関が利用できるところまでの移動手段があればよい。
- 私(身体障害者)と連れ合いは、それぞれ真岡と小山の病院に通院しています。車の運転もあと数年でできなくなります。生活ができなくなってしまいます。(12)の充実が必要。
- 高齢者が多く買い物したくてもお店がなく公共交通機関もなく最悪な地域である。
- 将来買い物や病院に行く交通手段が不安。

◇13 道路の整備

- 未整備道路の整備。
- 通学路の歩道の整備
- 小学生の子供がいます。家を出てからしばらく歩道がなく、車も多く通るしものすごくスピードが出ています。今、ニュースでも小学生の死亡事故が続いています。歩道ができればいいかと思います。個人の問題点かもしれませんが。
- 全体的に歩道が狭く危ない箇所が多い。
- 七井中の前の道路が冬になると凍り子供たちの通学路なので危険！木を早く切ってほしい。
- 町は何もやってくれない。住んでいるところの道路の補修もしないのに田の中の道路やまだ使われないところの道路はする。住民が住んでいるところを早く治してほしい。
- 下水道もないし子供たちが通学する道路には歩道もなく大型車が多い。地域で解決するのは難しいことだと思います。

◇14 下水道の整備

- 早めに下水道の整備をしてほしい。(そもそも通っているか、いないか分からない)
- 用水路(排水)がきたなく悪臭がする。

◇15 医療施設が少ない

- 皮膚科、耳鼻科が近くに欲しい。
- 15(専門医)の充実が必要。
- 高齢になり専門医に行くとなると家族に手をかける必要が出てくる。眼科、整形外科、皮膚科、泌尿科も取り扱っている医療機関の案内を知っておきたい。
- 小児科や皮膚科、眼科などの専門医療がなすすぎる。特に小児科、皮膚科はあってほしい。
- 小児科を作ってほしい。
- こども医療施設の設置
- 医療施設が少なすぎる。子供が熱を出したりすると真岡に連れて行かなくてはいけないのが大変。何にしても益子は中途半端。なんだかんだで真岡に行かなくてはいけない。益子は自然や益子焼を売りにしていて観光客には優しいが、住民には不便すぎ。だったら真岡に住んだ方が楽るのが納得できる。

◇その他

- 益子に住みたくなる教育・文化に特化した町づくり。
- 子どもの教育(リーダー・イン・ミーなど)でリーダーを育てる学校教育に力を入れ、人口を増やす。
- せめて図書室でリクエストサービスを受け付けてほしい。
- 里西環境保全会の活動内容で大変大助かりである。
- 美化活動やイベントなどに町税が多く使われ環境保全や災害対策等の準備が何も行われぬ。町内(まうち)の環境には関心があるようですが、それ以外の地域に対しては無視されている。町の計画に問題がある。
- ゴミ袋の値下げ、収集場所に集められたものは多少違反していても持って行く。そうしないとごみが増える。
- 年老いた一人暮らしの近隣住民がごみをため込んでいて心配だ。野焼きもしており迷惑している。
- 工業団地を作り一流企業を誘致する。
- 大企業の誘致をすることが必要。
- 低所得の陶芸家を安定収入→転職や副業。工業団地の整備→工場の誘致。子育て支援。
- 町内だけで観光地気取りやめて。
- 小さくても良いので公園があるといい。
- 夜間の明かりが少なくとても不安です。
- 水道料金が高く感じる。
- 課題に対し、私発→仲間経由→地域、自治体、行政行「地域福祉活動計画等に基づき行政と連携できる体制づくりが必要。」
- 人口増加による税収増が結果的な解決策。
- 税金の無駄遣いをやめて、投資する所に投資すべき(街灯など)。職員や議員数の見直しなども検討すべきではないでしょうか。
- 無駄な議員が多すぎるため適性試験合格者による選挙とする。
- 役場は自覚をもって仕事にあたる。
- 行政側の直接的な行動力、公平性が必要。
- 近所、仲間等で話し合っても行政の悪口になり問題の解決にならないので良い方策があれば私どもからの願いとして教えてほしい。
- 今まででもどんなに問題点の対策方法を出しても解決できずにいるのでは。意味ありますか？役場の方々のやる気・取組等全く伝わりません。
- 仲間や地域に押し付けしないで。町会議員ってなにしてるの？
- 国の政策を上回るような施策を打ち出すべき。幼稚園の無償化など目先の策であり将来若い人の負担の大きさを今から対策してももう遅いかもね。
- 町内放送が全く聞こえません。災害があったとき怖すぎます。病院も信頼感がなく、町外でかかっているのが不便。町内の良いところ悪いところは住民の人にもっと周知すべきだと思う。結果報告だけ受けても参加できない感じだつまる。
- それぞれに簡単に解決するのは難しいと思う。各家庭・地域・行政などすべてのかかわりが必要。

- (設問にある課題を地域で解決するのは、)家周囲は若者が少ないため、また高齢者が多いため厳しいと思います。お互い助け合い生活する、地域だけでなく益子全体で考えていく必要があるように思えます。
- いずれの問題も仲間や地域では解決することが難しいと思います。
- 困難
- 上記は国・県のレベルですので地域では難しいと思います。
- 前年度踏襲ではなく、現状に合わせてどうするか。
- 出来ないので不安がある。なぜでしょうか。
- 特に対応はしていない。
- 思いつかない。
- なし

(4) 地域活動・社会貢献活動について (問 11-2)

①参加している・参加したい活動

- 町道の草刈り
- JA
- 食生活改善
- サロンボランティア
- オレンジサロン、オレンジドア(?)などへの参加
- 自分自身障がい者なので参加する気持ちはあるけど私が参加すると他の人に迷惑が掛かってしまう。
- その他

(5) 益子町の住みやすさについて (問 15)

①住みやすい理由

- 家族と一緒にいられるから
- 知り合いが周囲にいるので安心
- 近くに知人がいるから
- 個性豊かな人々。
- 人が良い
- 心の優しい人が多い。
- 仕事環境が良い。
- 産業に特徴がある。
- 交通も真岡 IC、桜川筑西 IC に近く遠方へ行きやすい。
- 住みやすいが道路が狭い。
- 住みやすいが小さな子供がいると少し不安。
- 自然豊かだから子供にも良い。ただし子供や高齢者にもっと優しい町になってほしい。
- 環境が良い
- 自然環境が良い。
- 環境の良さ(自然、交通の便など)が適度である。
- 自然豊かであるが生活に不便なほどの環境でない。
- 住環境が良い(自然)
- ちょうどいい自然環境。
- 自然もあり
- 自然が多い
- 自然が豊か【5 件】
- 自然が豊かで住みやすい
- 自然環境が素晴らしい。
- 自然に恵まれている。【3 件】
- 自然が好きなので囲まれているのは良い。田んぼのおかげで夏も少し涼しい。
- 自然環境について現在よいと感じられる。
- 自然環境、子育ては自分で計画し育てることが農家にはあり、ライフスタイルを変えることなく住みやすい

- 自然が豊かで車があれば不自由しない。
- 自然環境に深刻な汚染がない
- 自然の美しさに生きていけるから
- 自然豊かでうるさくない。
- 移住時は不便だったが多少便利さが出てきて、環境も静かなため。
- 静か
- 静かなので騒音など気にしなくていいので。
- ビルやお店が少ないため静かでよいと思います。
- 夜が静か。
- のどかな場所だから
- 自然が豊かでのどか。
- 自然豊かで穏やか
- 自然が多くゆびゆびと暮らせる
- のんびりしているから、自然が豊富
- 自然が多く、ゆったり時間が流れている【2件】
- 長年住んでいるので心が落ち着きます
- 田舎だから
- 適度に田舎【2件】
- 人口と土地の広さが程よい。過密でも過疎でもない。
- 人・車の多さがちょうど良い
- 農作物が豊か。
- 野菜もおいしい。
- 食べ物がおいしいです。
- 特に大きな災害もなく静かでゆったりできるところです。
- 災害が少ない【2件】
- 買い物が町内だけで済む。
- 現在町の中心部に住んでおり買い物等に困らない
- 大型スーパーが近くにあるから
- 日常生活を送るにはスーパー等が充実している。
- スーパーがあり不自由はない
- 今は車の運転ができてスーパーなどの買い物に行くのも近くにあるから
- 衣食住に困ることはあまりない。
- 買い物もあまり不便でない。
- 買い物に不便がない。
- 住んでいる場所が歩きで賄える。(銀行、スーパー、コンビニ、病院)
- 生活するのに必要なもの(スーパー、医院、役場、銀行など)が近くにある。
- 徒歩で買い物・銀行・郵便局があり便利。
- 40～50分範囲に働く場所やショッピングモールがある。
- 車があれば便利な場所。
- 現状は不便をあまり感じないから
- 特に不便なところが今のところ見つからない
- 田舎だけどそれほど不自由せず生活できている。
- 交通や買い物等は少々不便だが困るほどではない。
- 遊ぶところが少ない
- もう少し病院があるともっと生活しやすいです。
- 公園がたくさんある。
- 食事する所がない。レストラン。
- 安全・治安よし・空気よし
- 安心安全的な場所と思う
- 治安が良い。【2件】

- 治安も良い。
- 治安も悪いわけではないから
- 特に不安がない生活ができています。
- 福祉環境が整っている。
- 生まれ育った土地でもありコミュニティも形成されている
- 地域社会のつながり
- 地域の特性かもしれないが私たち元々の住民と地域外から転入してきた人たちの間のコミュニケーションが良い。
- よそ者もすんなり受け入れてくれるから。
- 近所の方との対話あり気持ちが楽であること。
- 空き家も増え近所付き合いも年々難しくなっている
- 車が必要不可欠であること【4件】
- 車を運転して買い物ができるが運転できなくなると住みにくくなる
- 真岡鐵道が運賃高すぎる。
- 慣れている街だから
- 住みにくいと思う理由が時にない。
- 他に住んだことがないから
- なんとなく
- 年齢が70歳過ぎ②の答えですが30歳代に戻れたら芳賀町に住みたい。安定している。
- とにかく不便

②住みにくい理由

- 子育て支援が充実していない。
- 子育て環境が充実していない
- 仕事や買い物何をするにも益子ではできない。
- 働く環境の選択肢が狭い。(特に若い人の)周りは年寄りが多い。
- 益子焼が有名で誇らしいが他は特にない。
- 図書館がない。
- 道路整備が十分ではない。【3件】
- 暗い細い道はガタガタで通りにくい。
- 道路の整備その他生活環境が他の市町村より大変遅れているので。
- 道路が悪い(歩道や自転車のスペースが狭く危険)。星の宮地区は家も多いのに街灯が少なく暗い危険。
- 登下校の子供たちの安全が気になる(急カーブで車の出入りが多い道がたくさんある)。
- 街灯が不十分。
- 下水道の整備が悪い
- 浸透しなくなった下水を庭に配水している。不衛生だ。
- 自然環境が悪い(耕作放棄が多い)
- 買い物が不便
- 人が集まれる施設(特に老人)が少ない。
- 福祉関係に力を入れてほしい
- 自分勝手な人が多く自分の意見を他人に押し付ける人が多い
- 自分さえよければよいと考えている人が多い
- 近所付き合いが難しい
- 近所の自治会のしがらみが強い。
- 地元民の特性が自分とは合わない。
- 車がないと移動手段がない。【3件】
- 交通の便が悪い
- 真岡鐵道の値段を安くしてほしいです。
- 電車が宇都宮までいかないこと
- 電車が不便。

- 公共交通が不便【3 件】
- 公共交通機関がない。買い物が不便。
- 公共交通機関がない、少ない。町内(まちなち)ばかり重視している。
- 商店や公共交通機関から遠い
- スーパーやコンビニなどが車で 10～15 分ほどの距離があり不便。栄えている場所とそうでない場所の差が大きく感じる。
- 将来的に生活の不安がある。移手段など。車がないと生活できない。デマンドタクシーも金額的に…
- 免許返納後不便である。
- 買い物する所もなく交通が不便
- 町のやることが町民の思っていることと反している。
- 税金が高い
- 他のまちよりも税金が高い
- 不便【2 件】

(6) 住み続けたい理由について (問 16)

①住み続けたい

- 生まれたところだから。【4 件】
- 先祖代々の土地だから。
- 先祖代々住み続けてきたところであるため。しかし、そのような消極的なものではなく住み続けたいものを見出したい。
- 若い世代の者たちには古臭いと思われるかもしれませんがご先祖様のありがたさを後々までも教え続けたいから。
- 生まれ育った町なので。
- 生まれ育った場所を大切にしていきたい。
- 生まれ育った地域で自宅があるから。
- 実家なので転居は考えられない。
- 家があるので。【3 件】
- 家もあるし息子の生まれ育った土地だから。
- 子どもたち・孫たちの帰る家を守りたい。
- 町内に子どもたちがいるので安心。
- 近所付き合いがうまくいっているから。
- 近所の方との対話あり気持ちが楽であること。
- 人づきあいが良い。
- 大切な人たちがいるから。
- 住み慣れているから。【8 件】
- 長い間住み続けているため住み慣れているため。病院がもっとあればなお良い。(内科以外)
- 住み慣れているから。ただ今のように運転ができなくなったころには転出も考えるかもしれません。
- 今更他へ住む気はない。
- 益子で生まれ育ち益子へ嫁いだので転出できない
- 住みやすいので。【2 件】
- 住めば都。
- 仕事環境が良い。
- 商売をしているし近所の方々も良くしてくれる。
- 家の前が林で、毎日鶯の音がきれいで癒されています。
- 落ち着くと感じるから。
- 静かでいいから。
- 自然が好きだから【2 件】
- 自然が豊か。
- 自然環境に恵まれていて、周りは優しい人たちが多から楽しいので。(一人で暮らせなくなったときはあきらめるつもり)

- 豊かで美しい場所だから。
- 特に大きな災害もなく静かでゆったりできるところです。
- 住環境が良い。
- 住みやすい、買い物も遠すぎず便利。
- 便利だから。
- 良地に建てたため。
- 自然豊かで交通も真岡 IC、桜川筑西 IC に近く遠方へ行きやすい。
- ただし、健康状態による。
- 交通の便も悪くないし、生活に必要なお店や病院等が車を持っていれば近くにあるから。
- 高齢になってから買い物、病院の通院が不便ですがよく知らないところに行くのは不安なので。
- 車に乗れるうちに限る。本心から言えばもっと便利なところがいい。
- どこへ住んでも本人の努力次第。
- 転出する理由がないから。【4 件】
- 強く続けたいわけでもなく転出したくないわけでもない。
- 動くのが面倒だから。
- 今の家に住むしかないから。
- 行き場所がない。

②町内の別地域に転居したい

- 年金生活のため住宅費が安いところへ。
- 将来的に生活の不安がある。移動手段など。車がないと生活できない。デマンドタクシーも金額的に…
- イベント等に参加するにも地域ごとの格差を感じる。家の周りが暗い。
- もう少し広い土地に住み、隣との間があり日当たりが良く周りにあまり家がないところに転居したい。

③できれば町外に転出したい・町外に転出する予定

- 学校が県外のため。
- 自分に合う就職先があまりない。
- 気候が厳しい。
- 環境が嫌だ。
- 下水道の整備が悪い
- 医療機関が少ない
- 郊外型スーパーやパチンコ店ばかりで魅力がない。真岡市や芳賀郡全体にも言える。
- 不便である。【3 件】
- 何もなさすぎる。
- 老後がここにいと不安。公共の交通もない。福祉も充実していない。他の市町村と比べるとひどい。
- 地元民の特性が自分とは合わない。
- 公共交通が不便。【2 件】
- 交通が不便【3 件】
- 運転不可になった場合生活できない。
- 運転できなくなると生活の質が低下するから。
- 医療施設が遠い、買い物が不便
- 買い物が車がないといけない。
- 老後の時に車がないと買い物もできないから。
- 税金が高い【2 件】
- 町税が他市町より高い。
- 行政側の町民に対してのサービスの低さ。(他の市町村より)
- 町のやることが町民の思っていることと反している。
- 住み続けたい、益子に住んでよかった、益子を選んでよかったの魅力がない。
- ⑤の町が発展しそう。
- 実家のある場所が一番住みやすいので。

- 金があれば海の見えるところに行きたい。
- 広い視野を持って生きたい。
- 自立
- 住みづらい。
- 住む必要性がない

(7) 今後さらなる取組を進めてほしい具体的施策 (問 19)

◇1 子育て支援

- 子育て支援の充実。小さな子供を育てながらでも仕事ができる環境があると心強い。
- ベビーシッターなどの派遣子育て支援。
- 「ましっこ」は私には利用している親子がいるのか？とよくわかりません。継続できるためのイベント等期待します。
- 子を持つ家庭への支援(減税、免税、金銭等の支給)。
- 高齢者世帯や一人暮らしが増加しつつある昨今、社会格差により経済的問題、地域の絆が希薄化している。10 月には消費税 10%へ。様々な課題は山積みしているが優先順位を見極め、少子、高齢化対策を進めていただきたい。「絵に描いた餅」では食べられないです。
- 現在育児不安を持つ親が増加しているといわれています。子供を育てる喜びがなくては少子化対策はできない。子育て支援の充実は諸問題の原因解決の一つになっております。ぜひ充実させてほしい。
- この町に住みたいと思えるような子育て支援。

◇3 高齢者福祉対策

- 高齢者世帯が増えている中、町中心部への買い物と免許証返納など相反することが多様化してくると感じます。デマンドタクシーも必要でしょうが商工会などとの協力で昔のような移動販売車などは復活できないでしょうか。食費や日用品を常備し、町内を巡る。高齢者の安否確認も兼務できるのでは？
- 高齢者福祉対策。安心して生活ができるような情報や施設等考えてほしい。
- 高齢者福祉対策について、デイサービスを利用していますが認知症の人がほとんどで体がだめでもボケていない人が利用したいと思っても施設にボケていない人は 1~2 人しかいなく利用がつまらなくなってしまっているのでその辺りの対策もしてほしい。
- 高齢者が自家用車を使わなくても生活できる環境を作ること。デマンドバス、食材の配達、医療施設の拡充等。
- 高齢者が一人になったときの見守り対策を考えてください。
- 高齢者の福祉対策や公共交通対策はコミュニバスなど早期にやってほしい。高齢者が免許返納してもどうすれば生活できますか。
- 老人が集まれる、いろいろな話ができて食事などでもできる施設などができればいいと思っています。老人雇用もかねて。一人暮らしの寂しい老人をなくすために。

◇4 障がい者対策

- 益子に精神科の病院があるが保護者(親、兄弟)が病院に放置して 10 年以上入院している人が 8 割を占めている。そういった人たちの社会復帰を促してもらいたい。
- できましたら障がい者の方の交流の場(憩いの場)をつぶれたコンビニ等を利用して設けてもらえたらそこに相談員をボランティアでもよいので誰かをを入れて、障がい者の方の生きづらさを手助けする拠り所を作ってください。
- 私自身障害者の一人として町の支援体制、また障害者に対しての情報等、町から頂いたことはありません。障害者といっても、身体、知的、精神等ありますが幅広く町の支援体制を知らせてほしい。
- 益子町内の益子、田野、七井単位で発達障害者のための療育施設の充実(現在一番近くて真岡の施設)
- 障がい者への援助を厚くしてほしい。

◇5 地域医療対策・6 医療制度の充実

- 町内に眼科・整形外科・皮膚科・耳鼻科等がないため困っている。この方面の取組を進めてほしい。
- 益子町に医療機関が欲しい。眼科、動物病院など。
- 往診してくれるクリニックもあるが、土地の広さの割には在宅医療が進んでいない。
- 地域診療を充実させる。

- 高齢者子どもに対する医療の充実。
- ◇7 学校教育の充実
- 益子町の将来を担う子供たちに対しての教育に対する熱意を持っていただきたい。まず教育長は益子町で育ち、益子町に長年住んでいる人で益子町の未来を真剣に考えている人がなるべきです。学校のエアコンの設置状況や給食の内容、教育備品…近隣の市町と比較して見習うべきです。英語教育を充実させてほしい。
- ◇9 スポーツ活動の推進
- 屋内プール
 - 有名スポーツ選手などをよく招いているようだが多すぎる。
- ◇10 芸術・文化の振興
- 陶芸のみならず、美術やクラシック音楽の振興。
- ◇11 国際交流の推進
- 海外に益子焼をもっと広め、国際交流を盛んにする。
- ◇13 農林業の振興
- 農家の後継者問題。80歳以上の老人がトラクターに乗っている姿は悲しいです。
 - 農業を見直す。将来食料の確保が必要になる。自給率のUPを考える。
 - イノシシ対策。
 - イノシシの駆除に力を入れてほしい。
- ◇14 商工業の振興・◇15 観光の振興
- 若者の起業の支援(資金の援助、起業場所の提供等)。
 - 益子焼・いちごのほかにも他県にアピールできるものの構築。
 - 陶器市の集客力を活かし、益子町をもっと知名度ある町にする政策を考えてください。
 - 益子町は町内各地にいくつも観光スポットがあるので、観光客に多くの観光スポットへ訪れてもらえるような周遊性のある観光ルートであったりインセンティブづくりが必要だと思います。益子町での滞在時間を増やし観光消費額を上げるためにも。
 - 15、35、16の連携として(陶器だけでは客は来ない)※益子は里山に囲まれた自然豊かな地ですので空き家を整備して①都会の子供たちの夏休みの自然体験(里山の整備も行う)②家族(お父さん)のゴルフ場優待利用③お母さんの陶芸体験など滞在型観光を目指す。特に①については高齢者のボランティアを募り生涯学習に発展させる。
 - 陶器市の時間制歩行者天国(城内坂)。
 - 陶器市でゴミ箱がないのはなぜ?と思った。
 - 国内外から客を集められるような観光スポットの充実。
- ◇19 公園・緑地の整備
- 七井駅の公園の遊具の整備(数十年ほったらかし)。公園内も草だらけでとても遊べる状態ではない。
 - 公園整備。乳幼児が遊べる程度の公園を整備してほしいです。とにかく公園が少ない。
 - 公園が少なく感じる。
 - 大郷戸～富谷山、山道の整備
- ◇20 河川・湖沼の整備
- 川が汚い。草が多い。
- ◇21 魅力ある市街地の形成
- コンビニエンスストアとガソリンスタンド等近くで買い物しやすいようなところを考えてほしい。
 - 若い人は食事をするとしたら、真岡市・宇都宮市へ行きます。何も無い益子町現実です。
 - この町に住みたいと思えるような商業施設の整備。
- ◇22 下水道の整備
- 下水道、今の時代IT化すら進化していく中、下水道の通っていない地域がありしかもそこに住んでいる現状に今でもがっかりする一つです。合併浄化槽にも限界があります。その土地に長く住んでほしいなら、きちんと整備すべき大事な点だと他県から来た私は思います。
 - 下水道の整備として各家庭で3,000円のお金を出し合う。
 - 星の宮地区に下水道を早く通してほしい。
 - 浄化槽が何年もつのが不安のため下水道の工事等進めてほしい。

◇23 循環型社会の形成

- プラごみの回収、リサイクルの充実。

◇24 道路の整備

- 家の前の道路が大型車が多く道の状態が非常に悪い。そう言った道路の整備をしたほうが良い。
- 住んでいるところの道路の整備・補修。
- 歩道の整備(内町・新町・石並・生田目あたり)。
- 最近家を建て替えようとしたら条例とやら4m以上の道路幅がないと許可ができないとのことでやむなく他へ出て行った人がいる。こういう人がこれから先出てくるのではないか。
- 毎日子供たちは歩道がないところを歩いたり自転車で登下校しています。大事故になってからでは遅いのです。いち早く道路の整備(歩道)を行っていただきたいのが親の願いです。
- 学童の道路の整備をお願いしたい。
- 土地の区画整理、整備、道路の拡張(歩道付)、直線化、曲線緩和(本書で下水道とあるが、問 9 及び問 18 については側溝と考えてください)。排水対策を見直してほしい。(図面にあるから大丈夫だ！ではなく)
- 宇都宮・真岡市、芳賀郡内において益子町は主要道路の整備が後れているように思う。例：真岡～宇都宮、宇都宮～芳賀～市貝～茂木
- 道路の整備がひどすぎます。特に東田井のマンホールは突き出ているし、穴を埋めたところが何か所もあって走りづらい。交通量がそこそこあるのにこんな道路なかなかない。
- もう子供は成長していますが、通学路の整備は大切だと思います。七井地区は歩道のない道、暗い道が多く心配です。観光地の整備だけでなく他の地域も大切にしてほしい。
- 道路の整備で歩道・自動車道等、子供たちの通る道を分離して益子中心街へのアクセス道路を広めてほしい。

◇25 公共交通の充実

- 高齢者が免許を返納できるよう公共交通を増やすことも大切である。
- これから先(数年後)に免許証を返納した場合、病院通院や買い物等の足をどうしたらよいか、不便を感じず生活できるよう誰もが生活しやすいように何か良い方法を考えてほしいです。
- 高齢者の車の事故が目立つようになっているため、免許返納しても大丈夫という安心できる何かが必要。
- 公共交通の充実、車がないと生活ができず不便すぎる。子供も親をあてにしないとどこにも行けない。
- 高齢者・障がい者の施設もなくこれから自分が高齢者になったとき、病院に行きたくても交通も不便でどうなるのか心配です。今は車を運転していますが、免許返納した場合の対策とかどうなっているのかわからない。
- 高齢者子どもに対する公共交通の充実。車に乗れない人への支援。
- 病院やスーパー等の商業施設を巡回する交通機関の設置、毎日ではなくても週 2 日くらいで一日三便くらいでも良いと思う。
- 町民小バスの運行
- 益子町の高齢者、障がい者、自分で車の運転できない方はどのように買い物しているのでしょうか。真岡市のように巡回バスがあるとありがたいと思う方がたくさんいると思います。全てを今すぐ変えるのは無理なのは承知です。住民が何を求めているのか把握していただき、優先順位を検討しつつ魅力ある町にしていだけたらと思います。
- 真岡まで循環バスを走らせてほしい。
- 町全体にバス網等の整備をしてほしい。車がないと生活できない今の現状を改善してほしい。
- 地域移動バスを運営し安心安全な益子町にしてほしい。
- デマンドタクシーの市貝温泉への乗り入れ。
- デマンドタクシーも芳賀日赤あたりまで行けるよう対策をお願いします。
- 特に車を持たない高齢者のためにデマンドタクシーのようなものがもっと便利に使いやすくなるとよい。(例、タクシーの価格を抑える等)
- やきものライナーの便を増やしてほしい。

◇26 雇用の場の確保

- 雇用の場の確保・景観の保全。二つのバランス。職場がなければ人口は増加しない。
- 働く場がないため若い人たちは他の地域に出ていかなければならない。工業団地を作ることで他の県や

地域に出て行ってしまふことは減るし、高齢者ばかりのまちではなくなると思う。

- 今の子供たちが安心して生活できるように大人になったとき、働ける場所の確保は大事だと思う。
- 企業誘致してほしい。
- 工業団地の造成。
- 若者が働ける場所、魅力ある益子町。
- 若い人たちが働きたいと思えるような仕事があること。
- 具体的、現実的にはわかりません。良質な企業が集まった工業団地や大学などは夢の話でしょうか。
- 東京圏への一極集中が相変わらず続き高学歴化により政治経済が中心の首都圏の大学に行くとUターンしづらくなるので㊸(雇用の場)を確保と思う。

◇28 防災対策

- 防災無線がハウリングして聞こえません。どうかしてください。
- 防災対策をもっと充実してほしい。例えばサイレンにしても益子にいながら真岡のサイレンの方がよく聞こえてしまい困ります。言葉も聞こえにくいです。大事な時に聞こえなくては放送もよく聞こえるようお願いしたいものです。災害が起きた時わからなくては困ります。

◇29 防犯体制の充実・30 交通安全対策

- 道路の整備(街灯の設置)をお願いしたい。町内(特に城内坂周辺)は益子焼の振興には欠かせない通りであるが益子町町外となると街灯もなく暗くて危ない道が多数ある。
- 通学路が暗い。街灯を増やしてほしい。
- 私の自治会は山が多く、夜になると周りが暗くなるので、防犯灯の設置(無料)。設置料は無料ですが、毎月の電気料がかかるのでこれも役場で負担してほしい。
- 公共交通の充実には利用者がいないとできないと思いますが、高齢者が増えている現状を考えると自動アシストブレーキ搭載の車購入の補助金を出すとかが考えてほしい。
- ここ最近、少子高齢化社会が進み高齢者の方が多くなってきた。世の中高齢者の運転が原因で死亡事故が多く、子供を持つ親としては不安である。もっと高齢者の方が運転をしない地域づくりをし、安心安全な益子町にしてほしい。
- 子供が安全に登下校できる環境づくり。歩道が少ない、夕方のスクールガード等。
- 七井中の前の木の伐採をしてほしい。車が子供たちに突っ込んでからでは遅いです。スピードを出す車も多いので！

◇32 公聴・広報の充実

- 広報活動。町民でも知らない情報があると思うので。ケーブルテレビ、茂木町のまちの行事の番組楽しそうです。

◇34 人口減少対策

- 私の住んでいる地域でも16軒のうち3軒は高齢者のみの世帯で子供もいません。これからどうなるのでしょうか。心配です。持続的な地域活性化が必要ではないでしょうか。
- 人口減少対策は各自の自由選択に任せられている以上永遠の課題になると思われる。家族を持たなくても生活していける社会である限り。
- いろいろな施策がありますが今まで解決できていないのであまり高い目標を掲げても無理です。批判的になってしまいます。若い人の人材確保、高齢者対策ですね。人材なくして益子の未来はありません。また、まもなく高齢の割合がどんどん増加の一途です。

◇35 空き家・空き地対策

- 農地転用等農地の有効活用を資するため制度の思い切った見直しが必要。
- 家の周りにある空き地なのですが、現在は真岡市の人の土地となっているようです。樹木が伸び生い茂りとても嫌です。通学バスが毎日通るので、一日で早くきれいな土地になればと思っています。何とか地主さんとの話をして進めてもらいたいです。大変なお願いで申し訳ありません。
- 空き家はたくさんある。
- 空き家対策を町の方に相談できるように。
- 空き家が多い。

◇図書館関係

- できたら図書館の設置。
- 図書館をぜひ作っていただきたい。特に美術・文化に特化した図書館。

- 図書館はきちんとした環境でたくさんの量をそろえてほしいです。近隣のまちの図書館へ行くのは少し寂しいものがあります。益子町にも素晴らしい図書館ができるといいです。
- 大きな図書館を作ってほしい。
- 図書館を作ってほしい。全国の例を見て有効に良いことを取り入れて運営できるようにするとよい。
- 図書館もを作ってほしいです。
- 図書館の実現。
- 幼児・児童の情操教育のため、生徒の学習の場のため、成人の生涯学習の充実を図るため、ぜひ図書館を建てていただきたい。
- まずは早急に図書館を。

◇38 その他・もしくは複合

- 現在経済的に安定しつつある中で行政としてすることは子育てと高齢者、医療関係だろう。
- これから先賃貸アパートで安い年金暮らしをしなければならぬと思うと夢がない。なので町営の貸家があるといい。
- 国際交流で知った体験や情報を広聴・広報を通じて問 18 のそれぞれの政策に活かしては。
- 少子化、高齢化そして人口減少がますます予想される中で互いに助け合いそれぞれの世代が安心して暮らせるための政策を少しずつ考えて実施していく必要があると思います。
- 趣味・娯楽施設が少ない(パチンコ屋とかばかりです)。趣味を通じて人との交流を深めたほうが良い。パチンコしている人は友達いないんじゃないかな？
- 益子町といえば焼き物、観光が一番に頭に浮かぶが住みやすい環境とは言えない。ツインリンクの誘致はもったいなかった。道の駅は全国から集まる使える道路での運営では茂木参照かと思います。
- 目上の人のお話は聞くが目下の人のお話を全く聞かないのでは何のための町長・議員なのかをよく考え行動できる人を選ぶことが重要ですね。それと給与目当ての議員はすぐにやめるべきです。必要ない人には給与を与えず弱者に還付してはどうでしょうか。
- 政策の前に町のためにと考えていただける議員さんが一人でもいることに期待します。選んでもらうまでは!!当選すると変わってしまう。長年見てきましたから。
- 道の駅ましこはお客様も多く良かったと思います。
- 生の音楽等町ではあまり催すことがないようですが、焼き物関係ばかりに目が行き過ぎていると思います。駅からの通りが空洞すぎて寂しい。外部からのものづくりの人たちを受け入れて活性化したらどうでしょうか。(大田原みたいに)
- 期待できない
- 選挙などでのネットの活用。
- 税金がどのように使われているのか全く見えない!!無駄な税金を払わせるのか？
- 個人的で協調性の欠如をどう補いながらこれからの問題だろう。
- 観光客の取り込みも財政的には必要だが、町民のためにもっと税金を使うべきだと思います。改善できるところはまだまだたくさんあると思うのでこのアンケートをぜひ今後の良い町づくりに活用してください。
- 個人個人のことでなく、地球規模、世界規模で重要なことを考え、取り組んでいただきたいと思います。それが個々にとって重要なこととして恵みとして帰ってくるのではないのでしょうか。意識を高く持つてほしいと思います。
- 城内坂や道の駅も大事かもしれないが新興地区(塙など)の住民環境の整備を進めてほしい。
- 粗大ごみを出せるようにしてもらいたい。
- 祇園祭を金土日に変更できないか。人も減っていくし参加しやすい日にしていけないといつか続けることが難しくなるのでは…
- 益子町益子住所内でペット可の賃貸が少なすぎる。
- 上記の政策はどれも大事です。バランスの取れた政策を望む。その時その時により重要課題は異なる。
- こちらに丸投げするのではなく、一つ一つに具体的な案を出して町民に意見を聞くということにしないとあまりにも幅がありすぎてすべてのことについて重要なことは確実なことであるのでもっと議会や役場の人の考えを出して、それについての考えを求めたほうが良い。こんな質問の仕方ではどうお答えよいか。一つの事案だけでも書ききれないほどいくつもの事が考えられる。
- 高齢者が生きがいをもって活動できるための場(仕事)の提供。例えばスクールガードや交通指導員などをもっと増加させる。だが賃金は支払うが、もっと多くの地域の方に参加してもらうため、少し低めにし、高

年齢の方に仕事を提供するイメージ。小中学校等の部活動を完全に地域のスポーツクラブに委託する。いずれも短時間で賃金は抑えて家にいる方に誰かの役に立っていると感じてもらえる場を創出しボランティアでなく少しの仕事として生きがいを感じてもらう。マッシでもいい。

- ましこスマイル通貨マッシはこれからも続けてほしいと思います。

(8) 職員の満足度に対するお気づきの点について (問 20)

- もう少し笑顔が欲しいです。重く暗い感じはしない。
- 職員に限らず笑顔が欲しい。
- 窓口は笑顔が足りない。電話はもっと明るい声で。相談にいくと面倒くさい顔をする。
- 窓口含む全般において、誰にでも公平な態度と笑顔のあいさつを望む。
- 税金を支払いに行ったとき、窓口で男性の方に声をかけたところ、パソコンに向かって寝ているし、入口から見て正面の窓口を利用したところとても感じの悪い女性職員がいて、わからないことを尋ねたら「はあ！！〇〇なんですけど」と対応された。バカにするのもいい加減にしろ！！親戚等のコネで入っている人ばかりだからこんなバカ職員だらけなんだよ！ほかの大きな市町役場と比較してみなさい。本当に最低な益子町役場。
- 待遇について親切さに欠けるとかあると思われる
- 設問の「人材育成」とはどのような内容でしょうか。あまり利用する機会がないけど、すごく事務的。ただ何となく自分の生活のために仕事をしているという印象。
- 全員ではなく一部の方ですが対応が悪いと思います。
- 話しかけにくい雰囲気があり、行きにくい。
- 町職員の方々は町民のために働いているという意識が欠けていると思う時が多々ある。窓口対応の時にペンをまわすなどの行動が見られたりとても残念だと思う。
- 窓口に行ってもすぐに出てきてくれない。
- 窓口に住民が見えたら町職員の方から声をかけてほしいです。全体的に暗い印象で心のこもった対応がなされてないと感じた。
- 窓口にもちよこちよこ行くことはないのでもちよこしたこともわからないこともあります。「その事でしたらあちらへ」を2度3度、嫌になりました。
- 窓口の対応が遅い。たくさんの方がいるが、動いている人は1~2人と伺えるので税金のムダ使いになる。
- 役場への用事が少ないなかで窓口担当者の接客が残念な時があった。
- 人それぞれの家庭の事情も分からないくせに国の法律だのまちの法律だの頭ごなしに話してそれに従わせようとする。
- 住民課の対応が良くない
- 前任者との引継ぎが出来ておらず、再度一から説明することに。お金が絡むことだったのでしっかりしてほしい。
- 役場での手続きがスムーズでない。その度確認が多くとても時間がかかる。
- 愛想の悪い人がいる。挨拶ができてない人がいる。
- 思いやりをもって町民と接してもらいたい。
- 業務の内容が幅広く課題も多く大変忙しい思いをしているものと感じますが、地域に対する草の根活動にもう一步近づいてもらえればと…。特に外廻りには。
- 仕事にお茶を飲むな
- 職員数が多すぎませんか。町民を下に見ている態度。益子駅の観光の人が偉そうにしか見えない。
- 新職員は本当に公平にしていますか。私の知るところ、議員さんや職員の親戚や知人筋のものが多くようで、採用基準なんてないでしょう。
- 町民の現状を知らないことが多い
- 何をしているのかわからないと思われる職員の方が見受けられる。
- 窓口の対応が新人の職員でしたが他の人は仕事を任せきりで知らないふりをする。
- 銀行の待合室で職員を見かけだが、靴を両方つぶしズボンを腰パンで履いていた。(平日、午前 11:00 前後)
- 役場の駐車場で町議と職員がタバコを吸っていた。庁舎に近いところに駐車していた。(遠くに止めてくれよ)

- 良い人も悪い人もいる。議会で決まっているのに知らない人がいた。専門知識は足りている人、足りない人がいる。4はその人に聞かなければわからない。
- 町職員は行政のプロです。益子町のリーダーとなって町民の指導に当たってほしい。行政が変われば町の雰囲気も変わる。
- 「一を知って十を知る」ここまで頭が回らなくても、臨機応変に物事を行動してほしい。
- 春の定期異動時、前年までとやり方が急に変わったりするときがある気がします。前年度からの引継ぎ漏れなのか、新任者の方針なのか。慣れれば気になりませんが。
- 人によってレベルが違う。適当。
- 人によって差がある。
- 職員によって変わると思います。
- 受付の方は丁寧だが奥に座っている管理職の態度は昔と変わらず。上司が変わらなければ部下も変わらない。
- 与えられた職務は良く勤めている。
- いつもいろいろと対応していただきありがとうございます。
- 職員さんの対応は親切です。確定申告は日曜日もあるといいと思う。
- 職員一人一人の活発な意見を行政・まちづくりに反映しその意見を大事に取り上げてほしい。
- 町民会館を利用する機会が多いのですが、職員の方々が気安く挨拶して下さいます。研修視察の際、ご自分の休暇を利用して下見に行ってくださった職員の方もいっしょに感謝いたしました。
- 転入時の手続きで職員の方には大変お手数をおかけしました。それぞれの課の方が気持ちよく動いてくださったことに心がほぐれました。役場へ出入りすることは少ないですが、いつも平常心で町民にこたえてくださることを願います。
- 特に親切、説明もわかりやすい。いつもその方に電話してから行くことにしている。
- どの仕事でもそうですが頑張っている人と何となく仕事をしている人との差があると思う。難しいですが適材適所を目指していきたいですね。
- 年々職員の対応姿勢等は良くなっています。行事等も積極的に行動し、少しやりすぎではないかと思うくらい行っている職員も多い。全部自分で背負わないでボランティア等も使って負担過剰にならないように。
- 役場に行くといつも、どこの部署でも皆親身になって対応して下さる。
- 行政マンとして良く行き届いていてこれ以上を求めるのは無理だ。
- 特に悪い印象を持っていない。
- あまりかかわったことがないので3、4は良くわからない。
- 仕事が終わって18時過ぎに益子に帰ってくるのでよくわからない。
- 職員と接することが少ないのでわからない。

(9) 町政全般についてのご意見

◇1 子育て支援

- 30年以上住んでいますが、今はまだ益子を故郷と思えないでいます。町の予算運営もあるのであまり偉そうなことは言えませんが、益子祭もイベントも大事かと思いますが、もっと地道に益子町民一人一人が生きて暮らしていける基盤、町民の子供たちが遠くまで行って安全な公園で遊ぶのではなく、または核家族の父兄が病気になったとき子どもたちを見守ることのできるファミリーサポートの派遣場所を作る等考えてもらえたらと思います。
- ましこっこの遊び道具が少ないので増やしてほしいです。滑り台やボールパーク、ブロックラボみたいなものやお絵描きできるクレヨンなどがあると嬉しいです。

◇3 高齢者福祉対策

- 高齢化に向けた福祉に対してまじめに調整に取り組んでもらいたい。益子を出る計画もある。何をしても期待できないので!!
- 益子、高齢者の多い地域(若者少なく、不便な所)は安心して暮らしていけるような具体的な対策を行ってほしいです。
- 介護認定が他市町に比べて厳しいと聞いています。人数が増え財政的に厳しいのもわかりますが、他と違うといわれることがないようにしてほしいです。
- 子供がいる家庭ではいろいろ補助があると聞いています。子供がいない家庭にも同じような例えば高齢

者に対してタクシー券を配布するなどあっても良いのではないのでしょうか。

- 年金は年々に少なくなっているので町政の方も考えてもらいたい。
- 高齢者が免許返納しても暮らしていけるように対策してほしい。返納した方がメリットが出るように意識を変えられるような対策をしてください。
- ここ最近、少子高齢化社会が進み高齢者の方が多くなってきた。世の中高齢者の運転が原因で死亡事故が多く、子供を持つ親としては不安である。もっと高齢者の方が運転をしないですむ地域づくりを進め、安心安全な益子町にしてほしい。
- 税の負担を増やさないでほしいです。老人が生活しやすい町づくり。
- 今後人口減少の場合、そのための方策を考えていかななくてはならないと思います。超高齢社会の中で買い物難民が増加することが考えられ、巡回販売をしてくれるようなお店があればよいと思います。

◇7 学校教育の充実

- 学校の先生の質を上げてほしい。一部の先生ですが子どもたちにひどいことを言っている先生もいるようです。
- 現在には対応していかなければならないと思いますが、長期的に見れば子供の時からの教育を見直さなければならぬのではないかと、教育というすべて学校教育に負わせることが多いが、人を成長させるには、家庭教育、学校教育、社会教育がそろっていなければならない。例えば益子は芸術の町でもあるので子供の時から本物を見せ、本物を聴かせる必要があると思う。人が人として成長すれば問 18 の諸問題も良い方向に向かうと思います。
- 観光だけでなく、教育にももう少し力を入れてほしい。
- 中学校を一校に統一してはどうか。今後の生徒の減少・校舎の老朽化を見据えると早めに対応しても良いと思う。

◇14 商工業の振興・15 観光の振興

- 道の駅は「もてぎ」や「しもつけ」「しもつま」など毎週のようにイベントを行っています。町の中のケーキや饅頭等出張販売などを考えてください。
- 益子をより多くの人に知ってもらうために益子でのイベント、行事などを増やしてほしいです。
- 益子はこれといって産業がなく、工業団地などの誘致もないようですので財政的な部分で大いに不安があると思います。そこで観光を大きく位置づけスケールの大きい連携が取れた観光を目指すべき。例えば花を見るなら”一山”全部花にするくらいでないと遠くから人は来ないと思いますよ。田んぼの花は???です。見渡せないきれいではないかな。
- 少子化、高齢化、人口の減少、企業の撤退等々、未来のビジョンは暗い一途です。何とか活気ある益子町が必要です。一つの方策として、観光産業をさらに発展させ、地方から益子へと来てもらう宣伝がもっと必要です(金がかかっても)。そして益子の自然、文化産業等を見学して買い物をし、益子に投資(お金を落とす)してもらい、おもてなし事業が必要です。一つの例として、道の駅ましこはこれからの益子の将来を担っています。活気があればそれが益子の未来です。
- もっと益子町がテレビ、雑誌に取り上げられてきてくれる人が増えるといいと思います。「知ってもらう」きっかけがたくさんあると活性化になりますね。

◇16 自然環境の保全

- 自然に恵まれた里山を変えるような、ソーラーパネルを山の一角に許可するようなことをしてほしいと思います。今後の町政に期待します。
- 平成 26 年 8 月に県が森林開発許可した太陽光発電が問題です。私たちに示した工期は着工日から 6 か月でした。いまだ完成に至っていません。その間にどの土砂崩れ、調整池から出水あり。その都度県から指導があったにもかかわらず進展していません。このままでは災害、とても危険です。私たち町民に行政の力を貸してください。この件に対しては、町、県東事務所、県へ直接出向いたり現地に来ていただいて現状視察を幾度も行い協力していただいております。

◇18 景観の保全・形成

- 花いっぱい補助金は町中ならいいが山の中で 10 万円かけて花を植えるなら、山間部は道の草刈りで補助金出さずとか選べるようにしてほしい。

◇19 公園・緑地の整備

- 益子は自然の多いのが自慢ですので公園等の環境美化にももう少し力を入れてほしい。

◇20 河川・池沼の整備

- 小貝川の河川敷の整備。歩道なども。
- ◇21 魅力ある市街地の形成
- ドラッグストアばかり増えている。同じ店を増やすより、100均やファーストフード、新鮮な食べ物が手に入る店などを増やしてほしい。子供連れで気軽に行ける飲食店も少なく感じます。
 - 有名な飲食チェーン店(すき家、マクドナルドなど)が町内にできると客足が伸びると思います。
 - 町政全般に芳賀郡で一番遅れているような気がします。特に市街地の開発等。
- ◇22 下水道の整備
- 下水道の整備がなければ永住する方を増やすのは難しいと思います。また大きな震災が起きた時、地割れや土地の崩壊になる可能性は高まると思います。
- ◇24 道路の整備
- 道路整備は子供の安全をお願いします。
 - 観光のためにも道路の整備は重要だと思います。
 - 狭い道路や歩道が確保されていない道路が多くあるので整備してほしい。道路上の最高速度表示(オレンジ色で書いてある)や右折レーンの矢印等消えかかってわかりづらい場所があるのではっきり表示してほしい。
 - 先ほど書いたが、個別の家と道路幅の問題。
 - 七井に住んでいるのですが、子供たちの通学路の整備は始まっていると思うのですが、とても危険だと思うので早くしてほしい。一番のお願いです。
 - 私が住んでいるサヤド地区は通りに面した道路の整備もほかの地区と比べると最悪と思う。また、通りから一步入ると砂利道、子供の通学にも適していない。生活道路の整備があり、町の恩恵を等しく受けられるのが住民の希望と思います。
 - 町政全般に芳賀郡で一番遅れているような気がします。特に道路。
 - 道路の整備、農道の整備など他の町よりも遅れているような気がする。南部地区が進んでいて特に北部地区が遅れているような気がする。
 - 道路整備について通学路は歩道の確保ができていないか再度調査してください。危ないところは必ずありますのでよろしく願いいたします。
- ◇25 公共交通の充実
- 東京から転居してきたのでやはり比較すると住みにくい。公共交通機関や飲食店、スーパーなど町政とは直接結びつかないかもしれないが住みにくい住民も増えないのでは。
 - デマンドタクシー5時を作ってほしい。登録したけど4時が最終だと利用できない。
 - デマンドで日赤など大規模病院に行けるようにしてあげてください。タクシーで片道1万円以上など、そう続けられないと思います。
 - 地域移動バスを運営し安心安全な益子町にしてほしい。
 - 町内循環バスの運行を望みます。観光地でもある益子ですから、デマンドタクシーではなく真岡市で実行されているような循環バスを運行してください(一乗車100円、真岡市参考)
 - 運転免許証を返納した場合の交通手段(真岡線以外)。真岡、市貝、茂木方面。
 - 公共交通機関をもっと増やしてほしい。
 - 「来たい」と思えるように交通も便利になるとよいですね。JRが遠いのが残念です。
- ◇26 雇用の場の確保
- 昼間は町外で働いているため、益子町内のことがよくわかりません。65歳以上になっても働けるような仕事があるといいなあと思います。
 - 働く場所の確保、誘致。学校(大学等)を出ても地元では働く場所がなく戻ってこなくなり人口減少、高齢化が進みまた世代が受け継がれていかない現状。
 - 若者が働ける場所を多くする。特産品を考えて工場を作る。食べ物が良い。すでに益子焼があるが一度買うと長く使えるから回転の良いものがない。
 - 積極的な企業誘致による町内の働く環境の整備。
 - 企業の誘致。
- ◇27 消防・救急体制の充実
- 消防団に入る人がいないので考えてほしい。
- ◇28 防災対策

- 災害発生時の対策が進まず(考えていない?)。見た目のことのみ町税が使われている。
 - 外にいるときの防災無線が聞き取りにくい。
- ◇29 防犯体制の充実
- 街灯をつけてほしい。
- ◇30 交通安全対策
- 先に述べたように(高齢者を対象とした)アシストブレーキや自動運転等の車の購入の補助制度を考えてください。
 - 自治会(新福寺)朝及び夕方そして茂木町でイベントの時、交通量が多いため横断するのに時間がかかるので信号機の設置をお願いしたいです。
 - 長期連休での陶器市は益子町の伝統工芸を知っていただくには大変有意義であるが生活道路の渋滞
 - 緩和も検討していただきたい。
- ◇31 地域活動の推進
- 老人増加加速は避けられないが子どもたちへの負担は少なく、現代の老人は若いので地域に参加しやすい活動を進めてほしい。
 - お互い助け合いして生活できる取り組みができるとういと思います。
 - ボランティア活動などをもっと積極的にやりたいので、そういった活動をする場をもっと設けてほしいです。
 - 地域の運動会はやめてほしい。負担が大きすぎる。
 - いろいろ思う点がありますが、嫌いじゃないです、益子。「益子に住んでいる」というと関東圏なら通じますし。なので住んでいる田野地区がもっと盛り上がっていけるように支援して下さると嬉しいです。
- ◇32 公聴・広報の充実
- 益子町外で働いていると町の情報がわからない時が多いので正直良くわかりません。陶器市など大きなイベントでは駐車場など調べればわかりますが小さなイベントでもわかるようになったら良いと思う。
- ◇33 協働の推進
- 町民は町政に関わる方を信頼し専門分野などで引っ張っていただくことを期待しております。できる限り町民も協力しよりよいまちづくりを進めていけるよう願っています。よろしく願いいたします。
 - やりたいとやれるは別物です。協力したいので頑張ってください。
- ◇34 人口減少対策
- 益子町の魅力のアピールが弱い感じ、安心安全住みやすい環境が若者たちが集まるところと思います。
- ◇35 空き家・空き地対策
- 人口の減少などに伴う空き家利用対策。
- ◇36 健全な行財政運営
- 住民税を上げずに税収増加ができるような政策。
 - 住民の住みやすい政策・環境と財政運営のバランスは未来計画にとって大事だと思う。
 - 益子焼を焼いている人だけが町民じゃないです。もっと公平な税金の使い方をしてほしいです。この意見をちゃんと町長まで届けてください。
 - 財政が厳しい町なので町議員の数を減らすべきだったのでは?と思っています。都市計画も含め未来計画を実現するためには専門性を持った職員の育成も不可欠だと思います。担当部署が年度毎に変わるのではなく、目標実現のためには何年間か同じ職員が同部署で対応するという手段。無難に公務員生活を送るのではなく熱意をもって街づくりに取り組む職員の皆様に期待し協力していきたいと考えております。
 - 何を言っても無駄とは思いますが、町長はお祭りごとばかりして無駄金を使うことをやめるべきですね。それと益子町は焼き物だけを優遇しすぎていますね。一般人を大事にしなければ町民が見向きなくなりますよ。
 - 土祭の時、本の配布なんかは必要ではないと思います。金のムダ使いだと思います。税金を安くしてくれ。
 - 陶器のまちというイメージで観光に力を入れているが、多くの納税者は陶芸家ではなく農家だと思うのです。跡継ぎもなくこれから先の農業に不安です。年金も国民年金のみで、農業には何の保証もありません。せつせと固定資産税を払い、農機具は高く米は小さい農家で息子に継げとは言えません。税金を大切に使ってほしいと願っています。
- ◇図書館関係
- 南間壮の再建よりも先に図書館を作ってもらいたいと思いました。益子のような図書館はどこを見てもあり

ません。それで文化云々が言えるでしょうか。将来の子供のために。

◇38 その他

- 道の駅や花フェスタなどに予算を使うのはいいけどもう少し住んでいる人たちにも良い環境を作ってほしい。福祉、子育て、道路、交通整備等早急をお願いしたいです。よろしくお願いします。
- 議員定数の削減と農業用地対策。
- 議員定数の削減
- 議員定数について、少なくとも有能な人材確保に努めていただきたいと思います。
- 町会議員の数を減らしてはいかがでしょうか。今回の選挙で無投票なら出ると言っていた人が何人かいたそうです。そういう人が町のためになるのでしょうか。自分のために出たとは思えません。税金の無駄遣いだと思います。いろいろなところで聞かれました。私だけの考えではありません。多くの人が思っていることだと考えられます。
- 今回の町議会議員選挙が無投票になってしまいました。こういう状況でいいのでしょうか。議会の仕事かもしれませんが、議員さんの質を上げるためにも選挙を確実にやるためにも議員定数の削減をしたらと考えます。
- 「議会だより」一般質問の中で、各課に何ええ答えが返ってくる案件を議場の中で質問する行為は時間の無駄と感じます。議員は私たち住民の代表です。(私生活の足しに議員をするのではなく、)原点に立ち返り何ができるか行動し活動してほしいと思うのです。
- 今回の町議選挙で自分も手を挙げる自信はありませんが無投票で終わったことにこれからの益子これでもいいのかと思います。次回は若い人が手を挙げられるような待遇など気を使ってほしいです。
- 無投票で選ばれてしまう議員の活動の在り方。
- 過日戦争から戦後にかけて苦しい生活に耐えてきた 80 代から 90 代の友人数人と食事会をし現在の日々の暮らしに満足、幸せです。今回の町議選について話し合いとなり益子町では他の町に比べ議員の数が多いいのではないかと。今回は無投票となり不適合な議員もちらほらあり次回からは 10 名くらいでどうだろうなんて話になった。今までの議員の給料のあまり分を他の行政に使うべきとの意見となりました。どうかその件について考えてほしいと思います。
- まあ公務員だから仕方ない。私ら市民が言ったことだから何もわからない。こんなアンケートして何がわかるのか。意味があるのかわからない。何もわかっていないからやめてほしい。紙のムダ。公務員の仕事作ってるだけ。
- 町職員の中には熱意をもって住民に接してくださる方もいることは承知しています。ですが一部の町職員の対応で町職員のイメージが悪くなってしまうこともあるので一人一人が自覚と責任をもって住民と接することが大事だと思います。
- 相談、依頼に行ってもこの結果がどうなったのか連絡がきたことがない。
- 申請期限のある物には休日対応日や時間外対応日など設けてほしい。
- 職員全体が何か今までと大変違う対応(一部と思いますが)をしている。もっと町民の不満を直接取り上げてほしい。未来も大変大切ですが、現在も大切だと思います。
- 庁舎は古いのは仕方ありませんが玄関からそして中の雰囲気は暗い。職員の皆さんが来客に常に目を向けられるように机・関の配置を廊下側に向くようにしたらどうか。
- 新聞で見たことがありますが、栃木県内で益子町職員の賃金はかなり低いものでした。それで良質な人材確保は今後大丈夫なんでしょうか。現在もですが。
- 自治会関係の会議、書類等の提出など仕事をしていると役場の時間帯に合わせると会社を休んだりしなければならぬので夜間 19:00~20:00 の間でも行ってくれると非常に助かります。
- 金曜日に遅くまであいているのがとても助かる。
- 昔と比べて大変親切な対応をしていただいている印象がいたします。今後ともよろしくお願いいたします。
- 土祭などで職員の方、大変ご苦労されているようですが健康に留意されけがの無いようお願いいたします。
- 長期政権は良くないです。安倍内閣もカルロスゴーンも益子町長も。
- 悪いことをしない町づくり、思いやりをもって町政に望んでもらいたい。
- 適材適所をお願いします。
- 現在の政策に感謝しています。
- 他の市町村と比べ、今の益子町は町長の熱が伝わり町民にも活気が見える町政だと思っています。いろ

いろいろな意見があるとは思いますが、道の駅ましこも好評ですし、町外からの印象も良いので益子の良さをもっとアピールし続けてもらいたいと思います。

- 町政のことは老人なので良くわかりませんから各関係者にしっかり取り組んでいただければ幸いです。
- 戦略的な撤退も必要では(縮小させていく)
- 不満はいっぱいあります。半分以上不満です。
- お金のかけ方があまりよくないように思います。もう少し住民に還元するような政策があってもいいかなと思います。
- 町の関係者は地場産業があり安心してはダメ。これに属さない町民も多く住んでいることを知るべきだ陶器市での恩恵は誰に。
- 町の発展も重要ですが、現在の町民のことも忘れずに対応していただきたいと思います。特にこれからのまちを作っていく子供たちの未来を考えていただきたい。
- 焼き物のまちとして観光に注力するのは結構だが、それ以外の事業を早く進めてほしい。焼き物関連従業者ばかりではない。
- ひまわり畑とかコスモス畑はいいと思うけど地域ごとの花いっぱい運動は地域の人に負担がかかるのでやめた方が良くと思う。かかるお金を違うところに回した方が良くと思う。
- 自治会費から町政に関わる費用(社会福祉協議会関連のもの、街灯関連等)が多く支払われているにもかかわらず、自治会に入っていない方が多いことはご存知だと思いますがそれに対し、どんな取り組みをされているのでしょうか。自治会に入っている世帯と入っていない世帯が同一の行政サービスを受けているのでは不公平です。何の対処もしていないのであれば自治会費から町政に関わる費用を徴収するのはやめていただきたいです。または、自治会に入っていない世帯からはより多く町民税を徴収して公平にしていきたいです。
- 陶器市や道の駅など県外から人が集まり、活気が出てきたと感じます。一度来て終わりではなく、移住したいと思ってもらえるような街づくりをこれからもお願いします。
- 「益子焼を使おう条例」があるがそれならば町民が益子焼を購入する際には割引があるなど町民のために作ってほしい。
- 良い意味で栃木 SC の西谷兄弟とコラボし子供たちにもっと「夢」を与えられる機会を増やしていただきたい。
- 若者が住んで楽しいと思える町づくりをしてほしい。
- 町政かどうかはわからないが、映画やドラマの誘致などしてみたらどうですか。いいところがたくさんある町なのでみんなに知ってもらいたい。
- 平成館がどうなっていくのか心配です。
- 陶器市等で販売した売り上げは町の税収に結びつくようになっているのか疑問である。出店料はとっているのか。
- 町政かどうかですが、確定申告をする時期になるといつも思いますが、お年寄りや理解するのが難しい方などは経費として落とせるものもできない、医療、福祉すべての面において申告をしないと申告したもののみが受け取れる環境が少しでも少なくなるといいなあと思います。これから高齢化がますます進み皆が平等に不自由が少ないそんな政治をしていただきたいです。
- 道の駅ましこは大変良い状態が続いていると思いますので維持活動の工夫をお願いします。
- 火曜、金曜、土曜、日曜に近隣で燃やす時が多々あります。枯れ葉、木やごみ等何でも燃やしてよいとするならば誰でもそうしてしまいます。もっと取り締まってくれたりパトロール等をしてもらえると生活しやすいです。ごみと、燃えたにおいは消えません。(洗濯物や部屋の中)もう少し、厳しくしてもらいたいです。
- 土祭が毎回とても楽しみです
- ほどほどの山沿いの立地、ゆっくりした時間の流れ、誰でも知っているところ、それが益子の良いところだと思います。高齢者と町外から来られた(定住した人)人が住みよい益子になってほしいです。
- 地区ぐるみ体育祭は子供の数の減少により、人数集めが大変である。いない学年もあるので。親の参加も出る人が限られているので、毎年同じ人が嫌々出ていることもあるのでどうにかしてほしい。中学生はあまりやりたくないようなので、あまりやる意味が分からない。でなくて済むなら出たくないようだ。地区ぐるみが中止になり、ソフトバレーだけやることになったが、やりたくないと言っていた子がほとんどで、かわいそうであった。
- 町の魅力は次第に低下しているように感じます。偏りがあるのではと思うことがあります。

- 消費税の増加対策としての減税(住民税)の実施。
- 町の祭りやイベントに行きたいが遠くて駐車場もないので行く気がなくなる。町民全員が参加したくなる祭りやイベントなどしてほしい。
- アンケートの幅を広げてほしい。1000人が町の声では困る。
- 同一世帯内にアンケートが2通来ました。(父・子)そうならないようにした方が良いと思いました。
- 質問全般に幅がありすぎてどこたえてよいのかわからない。愛着があるかないかではなく、何にどう思うかと聞かないと。

新ましか未来計画アンケート

あなた の 声 を お 聞 か せ く だ さ い

町民の皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本町では、平成28年度から5年間の町の経営計画書となる「新ましか未来計画(新未来計画)」に基づき、基本目標・施策ごとに達成目標を設定し、地域経済の発展や活力ある地域社会の形成を図り、人口減少を克服するための取組を進めています。

今回のアンケートは、これら新未来計画の成果目標達成に向けて、進行の状況を把握するとともに、広く皆さまからご意見をお伺いするものとなります。一部断片的な質問項目もございりますが、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、昨年度までのアンケート結果は、町ホームページ(ホームページ)の計画「新ましか未来計画」の掲載に、町ホームページ(ホームページ)に掲載していただきます。

令和元年5月

益子町長 大塚 朋之

この調査は、18歳以上の町民の皆さまから無作為に1,000人を抽出して実施しています。

ご記入にあたってのお願い

- 1 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。ご本人が記入することが難しい場合は、家族の方などが代筆してください。
- 2 ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
- 3 ご回答は、次の要領で行ってください。
 - あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
 - 回答の○の数は、【○は1つだけ】、【○はいくつでも】などとしていきますので、それに合わせてください。
 - ご自分の答えが選択肢の中にある場合は、「その他()」を選び、()内にその内容を具体的に記入してください。
 - 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は説明文に従ってください。

※ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

5月31日(金)までにポストに投函してください。

※この調査についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

益子町役場 総務部 企画課 電話 72-8828



調 査 票

●あなたご自身について

問1 あなたの性別はどちらですか。【○は1つだけ】

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの住まい(大字)はどちらですか。【○は1つだけ】

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1 益子・城内坂・生田目地区 | 2 碓地区 |
| 3 上大羽・下大羽地区 | 4 七井・大沢・七井中央・北中地区 |
| 5 小宅・芦沼・大平地区 | 6 山本・大郷戸地区 |
| 7 長堤・上山・前沢・小泉・本沼・梅ヶ内・東田井地区 | |

問3 あなたの年齢はどこに該当しますか。【○は1つだけ。5月1日現在】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 18歳～19歳 | 2 20歳～29歳 |
| 3 30歳～39歳 | 4 40歳～49歳 |
| 5 50歳～59歳 | 6 60歳～69歳 |
| 7 70歳～79歳 | 8 80歳以上 |

問4 あなたの職業はどれですか。【○は1つだけ】

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 農林業 | 2 自営業(卸売・小売・製造業・サービス業など) |
| 3 勤め人(会社員など) | 4 公務員・教員・団体職員 |
| 5 家事 | 6 派遣社員・パート・アルバイト |
| 7 無職 | 8 学生(高校・専門学校などを含む) |
| 9 その他() | |

※仕事を2つ以上している方は、主な収入源の職業に○をつけてください。

問5 あなたは、益子町に住んで何年になりますか。【○は1つだけ】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 5年未満 | 2 5年～10年未満 |
| 3 10年～20年未満 | 4 20年～30年未満 |
| 5 30年以上 | |

問6 あなたの出身地はどこですか。【○は1つだけ】

- | |
|--|
| 1 生まれからずっと益子町に住んでいる |
| 2 生まれは益子町で、一時は町外に住んでいたが帰ってきた(生まれは益子町以外で) 県内の他市町村から転入してきた |
| 4 (生まれは益子町以外で) 県外の他市町村から転入してきた |

問7 あなたの家族構成はどれですか。【○は1つだけ】

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 単身 | 2 夫婦のみ |
| 3 親子(2世代) | 4 親子と孫(3世代) |
| 5 その他() | |

新未来計画は、町の様々な取組の中から特に重点的な取組をまとめた2016～2020年度までの「町の経営計画書」で、産業振興、子育て、教育、環境保全などのほか、地域・社会活動、健康増進なども皆さまとともに実施していくこととしております。ここからは、これらの取組の中から、アンケートにより現状を把握するものなどにつきまして、お尋ねいたします。

●地域への愛着や誇りについて

新未来計画では、住みたくなる・住み続けたい価値を高めるため、「地域への愛着や誇りを感じる」町民の方を増やしていくような取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問8 あなたは、お住まいの地域（自治会、大字程度の範囲）に対して、愛着や誇りを感じていますか。

1 感じている →問8-2へ 2 感じていない →問9へ

問8-2 あなたは、地域のどのようなことに愛着や誇りを感じていますか。

【それぞれ1つEO】

	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない
1 自然が豊かなこと	1	2	3	4
2 景観がよいこと	1	2	3	4
3 農産物が豊富なこと	1	2	3	4
4 益子焼など伝統工芸があること	1	2	3	4
5 社寺・遺跡など文化財が豊富なこと	1	2	3	4
6 伝統芸能など古い文化が継承されていること	1	2	3	4
7 祭り・イベントが多いこと	1	2	3	4
8 人付き合いがよいこと	1	2	3	4
9 多方面に人材が豊富なこと	1	2	3	4
10 元気な高齢者が多いこと	1	2	3	4
11 転入者をやさしく受け入れる地域性	1	2	3	4
12 地域のまとまりがよいこと	1	2	3	4
13 その他（具体的に）				

問9 あなたがお住まいの地域での課題や問題点、将来への不安を、次の中から選んでください。【Oはいくつでも】

1 隣近所の付き合い	2 自治会未加入者の増加
3 自治会行事の参加者の減少	4 家の後継者がいない
5 子どもの減少	6 高齢者世帯の増加
7 空き家(空き店舗)の増加	8 耕作放棄地の増加
9 犯罪の発生	10 災害の増加
11 鳥獣被害の増加	12 公共交通機関が少ない
13 道路の整備	14 下水道の整備
15 医療施設が少ない	16 買い物ที่ไม่便
17 その他（具体的に）	

問10 問9で答えた課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策があればお教えください。

●地域活動・社会貢献活動について

新未来計画では、持続可能な地域・社会を築いていくため、「地域・社会活動をする(したい)」町民の方を増やしていくような取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問11 あなたは、地域活動・社会貢献活動に参加していますか。または参加したいと思いませんか。【Oは1つだけ】

1 参加している →問11-2へ 2 今後参加したい →問11-2へ
3 参加するつもりはない →問11-3へ

問11-2 あなたが参加している、または今後参加したいと思う地域活動・社会貢献活動を、次の中から選んでください。【Oはいくつでも、→問12へ】

1 高齢者・障がい者の支援などの福祉活動	2 子育て支援活動
3 スクールガードなどの防犯活動	4 里山などの環境保全活動
5 郷土芸能・お祭りなどの伝統行事	6 緑や花を増やす美化活動
7 道路・河川のゴミ拾いなどの清掃活動	8 消防団などの防災活動
9 学習・スポーツなどの生涯学習活動	10 自治会などの地域活動
11 その他（具体的に）	

●今後の町政運営について

町では今後、新未来計画に続く計画として、2021（令和3）年度から5年間を期間とした新たな町の経営計画の策定を進めていく予定です。そこで、計画の素案づくりを進めるに当たり、皆さまのご意見をお聞かせください。

問 18 今後、さらなる対策が必要かと思う政策分野はどのような分野ですか。

【Oはいくつでも】

1	子育て支援の充実	22	下水道の整備
2	保健（健診等）対策の充実	23	循環型社会の形成
3	高齢者福祉対策	24	道路の整備
4	障がい者対策	25	公共交通の充実
5	地域医療対策	26	雇用の場の確保
6	医療制度の充実	27	消防・救急体制の充実
7	学校教育の充実	28	防災対策
8	生涯学習の充実	29	防犯体制の充実
9	スポーツ活動の推進	30	交通安全対策
10	芸術・文化の振興	31	地域活動の推進
11	国際交流の推進	32	広聴・広報の充実
12	男女共同参画の促進	33	協働の推進
13	農林業の振興	34	人口減少対策
14	商工業の振興	35	空き家・空き地対策
15	観光の振興	36	健全な行政運営
16	自然環境の保全	37	わからない
17	地球環境の保全	38	その他
18	景観の保全・形成		
19	公園・緑地の整備		
20	河川・池沼の整備		
21	魅力ある市街地の形成		

問 19 問 18 で答えた政策分野について、取り組みを進めてほしいと考えている具体的な施策があればお書きください。

.....

.....

.....

●職員に対する満足度について

新未来計画では、安定した行政サービスが提供できるよう職員の人材育成を強化することとしています。

問 20 あなたは、町職員の次の項目について、どの程度満足されていますか。また、お気づきの点などがございましたらその内容をお書きください。【それぞれ1つに○】

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
1 窓口・電話などでの応対の仕方	1	2	3	4	5
2 わかりやすい説明	1	2	3	4	5
3 行政職員としての専門知識	1	2	3	4	5
4 町民とともにまちづくりを行う姿勢	1	2	3	4	5
お気づきの点など					

最後に 町政に関するご意見など、どんなことでも結構ですでお書きください。

.....

.....

.....

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート調査票は、すべてご記入いただきましたら、
同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

5月31日（金）までにポストに投函してください。